

令和元年度 サッポロサタデースクール事業実施一覧

	運営協議会名	主体校名	連携校名
1	中央小学校地域連携協議会	中央小学校	
2	山鼻南小学校サタデースクール事業運営協議会	山鼻南小学校	
3	幌北小学校サタデースクール運営協議会	幌北小学校	
4	新琴似北小学校サタデースクール事業運営協議会	新琴似北小学校	
5	元町小学校地域連携協議会	元町小学校	
6	栄南地区地域連携協議会	栄南小学校	栄南中
7	学校地域連携事業協議会	伏古小学校	
8	札幌緑小学校地域連携協議会	札幌緑小学校	
9	東札幌小学校サタデースクール運営協議会	東札幌小学校	
10	北都小学校地域連携協議会	北都小学校	
11	信濃小学校地域連携協議会	信濃小学校	
12	青葉小学校サタデースクール実行委員会	青葉小学校	
13	もみじの丘小学校地域連携協議会	もみじの丘小学校	
14	ひばりが丘小学校地域連携協議会	ひばりが丘小学校	
15	厚別西小学校地域連携協議会	厚別西小学校	
16	みどり小学校地域連携協議会	みどり小学校	
17	福住小学校地域連携協議会	福住小学校	
18	平岸高台小学校地域連携協議会	平岸高台小学校	
19	清田緑小学校サタデースクール運営協議会	清田緑小学校	
20	札幌市立北の沢小学校地域連携協議会	北の沢小学校	
21	藤野南小学校地域連携協議会	藤野南小学校	
22	琴似中央小学校地域連携協議会	琴似中央小学校	
23	発寒サタデースクール運営協議会	発寒小学校	
24	「時習館」運営協議会	手稲東小学校	
25	発寒西小学校 サッポロサタデースクール事業運営委員会	発寒西小学校	
26	二十四軒小学校サタデースクール運営協議会	二十四軒小学校	
27	発寒南小学校地域連携協議会	発寒南小学校	
28	西野第二サタデースクール運営協議会	西野第二小学校	
29	西園小学校サタデースクール実行委員会	西園小学校	
30	手稲中央小学校サタデースクール運営協議会	手稲中央小学校	
31	新陵東小学校サタデースクール運営協議会	新陵東小学校	
32	宮の森中学校地域連携協議会	宮の森中学校	
33	新琴似北中学校サタデースクール運営協議会	新琴似北中学校	
34	栄中学校サタデースクール運営協議会	栄中学校	
35	平岡中学校サタデースクール運営協議会	平岡中学校	
36	真栄中学校地域連携協議会	真栄中学校	
37	定山溪中学校サッポロサタデースクール運営協議会	定山溪中学校	
38	琴似中学校区地域連携協議会	琴似中学校	琴似小、山の手小、山の手南小
39	五天山サタデースクール運営協議会	福井野中学校	福井野小、平和小
40	手稲西中学校地域連携協議会	手稲西中学校	
41	みなみの杜応援団	みなみの杜高等支援学校	

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	中央小学校		【中央区】 児童・生徒数※1		660名										
協議会名	中央小学校地域連携協議会														
代表者	加藤 公彦 (おやじの会 前会長)														
協議会構成	合計 14名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	4名	元PTA会長3、青少年健全育成委員1	学校	5名	校長1、教頭1、教職員3									
	PTA	4名	会長1、副会長3	その他	1名	ミニ児童会館1									
コーディネーター	4名 おやじの会前会長1、PTA会長1、PTA副会長1、元PTA副会長1														
会議開催	2回 開催月 4月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	6/8 (土)			◎		北海道鉄道技術館と職場見学ツアー 北海道鉄道技術館	校区内の施設で北海道の鉄道技術の歴史と文化を学ぶとともに、工場で技術者等が実際に働く様子を見学し、職業への理解を深めた。 JR苗穂工場／PTA	8	9	1	2	2	2	24
	2	10/19 (土)	○	◎			プログラミング教室① コンピュータ室	プログラミング学習ツール「Scratchi (スクラッチ)」を使って、リンゴが落ちてくるゲーム作りを行い、プログラミング学習を体験した。 Link Aid合同会社	17	0	2	4	0	3	26
	3	10/19 (土)	○	◎			プログラミング教室② コンピュータ室	プログラミング教室①のステップアップ編として、リンゴ拾いをシューティングゲームに改良するプログラミング学習を体験した。 Link Aid合同会社	15	0	2	4	0	2	23
	4	1/7 (長)	○	◎			書初め大会 体育館	3年生～6年生の冬休みの課題となっている題材を用いて「書初め大会」を開催。書道教室から講師を招き、書道の基本や書初めの由来などを学んだ。 苗穂はるにれ書道教室 大澤氏	21	0	1	4	0	2	28
	5	2/2 (日)		◎	○		餅つきを学ぼう 体育館	接する機会の少なくなっている伝統的な催事に触れるため、臼、杵、合の手などの名称を学びながら、グループごとに実際に餅をつき、ついた餅を小分けにして丸め、雑煮や汁粉、磯部巻きなどを作って食べた。 東連合町内会、青少年育成委員、PTA、町内会	100	68	4	4	48	4	228
	6														
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 660人)						161	77	10	18	50	13	329		
実施回数	合計 5回 (分野分類) ◎主 学習支援 0回 ・ 体験活動 4回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 0回 ○従 学習支援 3回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 0回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	山鼻南小学校		【中央区】		児童・生徒数※1	314名										
協議会名	山鼻南小学校サタデースクール事業運営協議会															
代表者	東間 義孝 (校長)															
協議会構成	合計 33名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	4名	学校評議員4	学校	21名	校長1、教頭1、教職員19										
	PTA	8名	会長1、副会長3、役員2、事務局員2	その他	0名											
コーディネーター	2名 大学教授(元校長)1、PTA会長1															
会議開催	4回 開催月 5月、7月、10月、1月															
実施内容	No	実施日※2	分野: ◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計	
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等									
	1	5/25 (土)				◎	走り方教室 体育館	東海大学附属札幌高校の教諭・陸上部員が、運動会を間近に控えた子どもたちに、膝の上げ方、歩幅を広げるスタート、コーナーの素早い回り方などを教えた。 東海大学附属札幌高校 教諭・陸上部員/PTA	100	50	10	1	1	6	168	
	2	7/13 (土)		◎			絵手紙教室 体育館	夏休みに向け「近況報告の暑中見舞いを絵手紙で書く」と題し、絵手紙の魅力を学んだのち、実際に絵手紙暑中見舞いを作成し、参加者同士で互いの作品を鑑賞した。 北海道教育大学岩見沢校特任教授/PTA	22	0	1	1	6	2	32	
	3	10/19 (土)		◎			なわとび教室 体育館	短なわとびと長なわとびの2部構成。短なわの部では、跳び縄の持ち方、跳び方のコツを学び、検定に挑戦した。長なわの部では、保護者スタッフが縄を回し、子どもたちが8の字抜けに挑戦した。 中の島小学校教諭、札幌みなみの杜高等支援学校教諭/PTA	43	0	2	1	6	5	57	
	4	1/16 (長)				◎	スキー教室 グラウンド	道具の準備やスキー靴の履き方から始め、平地歩行、様々な姿勢での滑走、滑走途中でポールを受け取るなど、少しずつ難しい動作を行った。スキー学習が初めての1年生のほか、本州からの転入生などが参加した。 PTA会長/PTA	17	10	1	1	0	10	39	
	5	2/15 (土)		◎			プログラミング教室 コンピュータ室	ブロック崩しのゲームを作ることを目標に、指令の内容を考えプログラミングの基礎を学んだ。完成後は、作ったゲームで遊んでみたり、改良したり、他人の作ったものを試してみるなどした。 教職員	25	3	1	1	0	4	34	
	6															
	7															
8																
9																
10																
参加人数合計	(児童・生徒数 314人)							207	63	15	5	13	27	330		
実施回数	合計 5回 (分野分類)						◎主 学習支援 0回 ・ 体験活動 3回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 2回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回									

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	幌北小学校		【北区】		児童・生徒数※1		317名								
協議会名	幌北小学校サタデースクール運営協議会														
代表者	永田 明宏 (校長)														
協議会構成	合計 12名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	4名 連合町内会2、青少年育成委員会1、体育振興会1			学校	4名 校長1、教頭1、教職員2									
	PTA	3名 会長1、副会長2			その他	1名 まちづくりセンター1									
コーディネーター	1名 PTA副会長1														
会議開催	2回 開催月 6月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	7/26 (長)	◎				夏休み子ども勉強相談室①	朝読書と夏休みの宿題を中心とした学習会。子どもたちが自習を進めながら、分からない部分を講師や教員がサポートした。体育館などで軽運動できる「中休み」を設けてメリハリをつけ、集中力を高めた。	140	0	3	1	2	13	159
							教室、多目的室、体育館等	ネオロス幌北 (学生と地域住民によるまちづくり団体)							
	2	7/29 (長)	◎				夏休み子ども勉強相談室②	夏休み子ども勉強相談室①と同様	131	0	3	1	2	13	150
							教室、多目的室、体育館等	ネオロス幌北							
	3	9/8 (日)			◎		秋のつどい	1. 運動の広場～玉入れ、パン食い競争、綱引きなど、運動会とは異なるものを取り入れて運動競技を実施した。 2. 遊びの広場～凧作り、竹とんぼなどの昔遊び。地域の方から作り方や遊び方を教えてもらいながら交流した。	80	20	0	1	34	5	140
							グラウンド	ネオロス幌北、アカシア (北大学生ボランティア)、町内会							
	4	12/26 (長)	◎				冬休み子ども勉強相談室①	朝読書と冬休みの宿題を中心とした学習会。子どもたちが自習を進めながら、分からない部分を講師や教員がサポートした。体育館などで軽運動できる「中休み」を設けてメリハリをつけ、集中力を高めた。	139	0	4	1	2	13	159
							教室、多目的室、体育館等	ネオロス幌北							
5	12/27 (長)	◎				冬休み子ども勉強相談室②	冬休み子ども勉強相談室①と同様	136	0	4	1	3	7	151	
						教室、多目的室、体育館等	ネオロス幌北								
6	2/8 (土)			◎		幌北冬の集いとミニミニ雪まつり	「冬の集い」では、グラウンドでパン食い競争や雪中リレーを行った。「ミニミニ雪まつり」では、4年生が事前に作成したカードを使った神経衰弱と、キャンドル設置用のコップ作りを行い、最後にキャンドルを点灯して鑑賞した。	100	30	0	1	40	6	177	
						体育館・グラウンド	ネオロス幌北、アカシア (北大学生ボランティア)、町内会								
7															
8															
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 317人)							726	50	14	6	83	57	936	
実施回数	合計 6回		(分野分類)		◎主	学習支援 4回	体験活動 0回	地域交流 2回	体育振興 0回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 0回	体育振興 0回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	新琴似北小学校						【北区】	児童・生徒数※1	406名							
協議会名	新琴似北小学校サタデースクール事業運営協議会															
代表者	小笠原 啓之 (校長)															
協議会構成	合計 6名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	1名	市民活動団体1	学校	4名	校長1、教頭1、教職員2										
	P T A	1名	会長1	その他	0名											
コーディネーター	1名 市民活動団体事務局長1															
会議開催	2回 開催月 5月、3月															
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従	学習支援	体験活動	地域交流	体育振興	プログラム名	プログラム内容	参加人数						
								実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	5/25 (土)		○			◎	走り方教室	運動会に向け、効果的な準備運動や脚・手の振り上げ方などを体育館で学んだあと、グラウンドで走り方を実践した。	117	42	1	2	2	2	166
								体育館、グラウンド	日本トレーニング指導者協会							
	2	6/22 (土)			◎			みんなで挑戦！ダブルダッチ	2本のロープを使う大縄跳び「ダブルダッチ」の体験会。講師のパフォーマンスを間近に見たり、指導を受けながら基本的な跳び方を体験した。	45	18	4	1	3	3	74
								体育館	A-bank北海道/P T A、体育振興会							
	3	7/26 (長)		◎				しんきた・算数道場①	学年にとらわれず、自分の取り組みたいプリントを選んで学習し、講師や教職員、スタッフの添削・アドバイスを受けた。また、算数の謎解き問題や異学年チーム制の伝言ゲームなどで参加者交流を行った。	85	12	7	2	10	8	124
								視聴覚室、ランチルーム	北海道大学・北海道教育大学札幌校の学生/P T A、体育振興会							
	4	7/27 (土)		◎				しんきた・算数道場②	学年にとらわれず、自分の取り組みたいプリントを選んで学習し、講師や教職員、スタッフの添削・アドバイスを受けた。また、作文教室「ゆう」代表を講師として俳句作りなどを行った。	65	3	6	2	2	2	80
								視聴覚室、ランチルーム	北海道大学・北海道教育大学札幌校の学生、札幌駅前作文教室「ゆう」代表/P T A、体育振興会							
5	7/27 (土)			◎			学校に泊まろう	学年の垣根を越えて準備し、寝袋を使って学校に宿泊。消灯した学校内を懐中電灯を使って探検して災害時の行動を考えたり、子ども主体の集団行動の中での助け合いなどを学んで、絆を深めた。	114	5	3	1	1	2	126	
							体育館	体育振興会バドミントンサークル「イーグル」、P T A会長/P T A								
6	9/14 (土)			◎			ウォークラリー	異学年で構成したグループに分かれ、校区に設置した5か所のチェックポイントを回り、クイズや記念撮影をしながら、地域について学んだ。帰校後はマジックショーを鑑賞した。	70	24	1	2	12	8	117	
							体育館、地域(校区)	マジシャン協会/P T A、体育振興会								
7	10/19 (土)			◎			科学実験教室「カラーアナライザー」を使って	電球の光を回折格子シートを使って色分けしたり、緑と赤のセルロイドを通したときの色の見え方を学んだのち、光の特性を生かして緑と赤のセルロイドを使って場面が変わる絵を描いて鑑賞した。	60	18	1	2	12	4	97	
							視聴覚室	カラーアナライザー協会/P T A								
8	11/16 (土)		◎	○			いのちの授業	プロジェクターを使って、絵本「いのちのまつり」の読み聞かせを聞いたのち、簡易家系図を作って先祖とのつながりを認識し、命の大切さを学んだ。	30	12	2	2	3	3	52	
							視聴覚室	地球が教室北海道/P T A、体育振興会								
9	12/26 (長)			◎			しんきた・算数道場③	学年にとらわれず、自分の取り組みたいプリントを選んで学習し、講師や教職員、スタッフの添削・アドバイスを受けた。また、算数の謎解き問題や学年ごとのグループで「コトコトロ」という鬼ごっこなどで参加者交流を行った。	58	2	5	2	2	8	77	
							視聴覚室、ランチルーム	北海道大学・北海道教育大学札幌校の学生/P T A、体育振興会								
10	12/27 (長)			◎			しんきた・算数道場④	学年にとらわれず、自分の取り組みたいプリントを選んで学習し、講師や教職員、スタッフの添削・アドバイスを受けた。また、算数の謎解き問題や「早口言葉大会」を行った。	56	1	5	2	2	11	77	
							視聴覚室、ランチルーム	北海道大学・北海道教育大学札幌校の学生/P T A、体育振興会								
参加人数合計	(児童・生徒数 406人)								700	137	35	18	49	51	990	
実施回数	合計 10回 (分野分類) ◎主 学習支援 5回 ・ 体験活動 4回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 1回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 2回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回															

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	元町小学校		【東区】		児童・生徒数※1		672名								
協議会名	元町小学校地域連携協議会														
代表者	岩田 義博 (PTA会長)														
協議会構成	合計 6名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	2名	英会話教室講師1、ダンス教室講師1	学校	3名	校長1、教頭1、教職員1									
	PTA	1名	会長1	その他	0名										
コーディネーター	1名 英会話教室講師 (元PTA副会長) 1														
会議開催	4回 開催月 6月、8月、1月、2月														
実施内容	No	実施日※2	分野: ◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	8/16 (長)	◎	○			サマースクール・わくわくスクール① 4年5年6年教室、体育館	夏休みの宿題や算数を中心とする苦手教科を学年別に分かれて学習したほか、ダンス(基本ステップなどを学び、1つのダンスを完成)と英会話(ジェスチャーやゲームを交えて、簡単な英単語の発音などを学習)を体験した。 クラブエクステンション(教育系キッズ'ストリートダンススクール)、フレンドシップハウス(英会話教室)ノ教職員	132	0	4	0	4	9	149
	2	8/19 (長)	◎	○			サマースクール・わくわくスクール② 4年5年6年教室、体育館	同上 同上	155	0	4	0	4	9	172
	3	1/15 (長)	◎	○			ウィンタースクール・わくわくスクール① 4年5年6年教室・視聴覚室・体育館	冬休みの宿題や算数を中心とする苦手教科を学年別に分かれて学習したほか、ダンス(基本ステップなどを学び、1つのダンスを完成)と英会話(ジェスチャーやゲームを交えて、簡単な英単語の発音などを学習)を体験した。 クラブエクステンション(教育系キッズ'ストリートダンススクール)、フレンドシップハウス(英会話教室)ノ教職員	124	0	4	1	4	8	141
	4	1/16 (長)	◎	○			ウィンタースクール・わくわくスクール② 4年5年6年教室・視聴覚室・体育館	同上 同上	115	0	4	1	4	8	132
	5														
	6														
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 672人)							526	0	16	2	16	34	594	
実施回数	合計 4回		(分野分類)		◎主	学習支援 4回	体験活動 0回	地域交流 0回	体育振興 0回	○従	学習支援 0回	体験活動 4回	地域交流 0回	体育振興 0回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	栄南小学校		連携：栄南中学校		【東区】	児童・生徒数※1	1,097名								
協議会名	栄南地区地域連携協議会														
代表者	荒井 亮子 (校長)														
協議会構成	合計 19名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	6名	学校評議員2、町内会役員2、青少年育成委員2	学校	5名	校長1、教頭2、教職員2									
	PTA	5名	会長1、副会長2、開放図書館司書1、おやじの会1	その他	3名	まちづくりセンター2、児童会館1									
コーディネーター	2名 PTA会長1、前PTA会長1														
会議開催	2回 開催月 5月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ
	1	8/10 (土)		○	◎		栄南ほんおどり体験 栄南小グラウンド	札幌に長く伝わる「子ども盆踊り」の踊りと太鼓を体験し、札幌の文化を学んだ。また、栄南中学校学生ボランティア「ブラ部」の生徒が出店ブースの1つを担当し、地域行事の運営を体験した。 PTA、おやじの会、町内会	450	600	0	2	20	10	1,082
	2	10/19 (土)		○	◎		楽しい吹奏楽演奏会！ 栄南中体育館	鑑賞の仕方・マナー（栄南中吹奏楽部顧問）、楽器の解説や奏法（プロ演奏家）を学び、栄南中吹奏楽部とプロ演奏家の演奏を地域の方と一緒に聴いた。 プロ演奏家/PTA、おやじの会、町内会	100	50	1	2	4	3	160
	3	11/16 (土)		◎			自分の身は自分で守る～防災について学ぼう！ 栄南中体育館	日本防災士会会員による災害が起こるプロセス・心構えの指導、栄南中「ブラ部」作成の防災ブックを用いた避難行動の仕方を考える学校施設探検、簡易段ボールベッド作りなどを地域の方と一緒にやった。 日本防災士会会員、連合町内会総務部長/PTA、おやじの会、町内会	31	8	1	2	4	3	49
	4	1/11 (土)	◎				学べん パワーアップ家庭学習！！ 栄南中 教室	小中学生共に冬休みの宿題や漢字検定の過去問題などに取り組み、大学生ボランティアが学習を支援した。小学生にとっては、中学校舎の見学にもなった。 北海道教育大学 札幌校 学生	26	7	4	2	0	2	41
	5	1/25 (土)		○	◎		体力向上 ダンス教室！！ 栄南中 教室	音楽に合わせて、手拍子やステップを踏み、体を動かすこと、様々な動きを高めることの必要性をダンスを通して学んだ。参加者のダンス経験は様々だったが、最後はグループごとにダンスを披露した。 PHI Pilates インストラクター（保護者）/民生委員	25	0	1	2	1	3	32
	6	2/8 (土)	◎				漢字検定 栄南中 教室	「学べん パワーアップ家庭学習!!」（1月実施）での学習と連携し、漢字検定に挑戦した。挑戦することや目標級の合格に向けてしっかりと勉強することの大切さを学んだ。 PTA、おやじの会	66	1	0	2	4	3	76
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 1,097人)							698	666	7	12	33	24	1,440	
実施回数	合計 6回 (分野分類) ◎主 学習支援 2回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 2回 ・ 体育振興 1回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 2回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 0回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	伏古小学校		【東区】		児童・生徒数※1		390名								
協議会名	学校地域連携事業協議会														
代表者	佐藤 裕子 (校長)														
協議会構成	合計 10名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	2名	学校評議員2	学校	5名	校長1、教頭1、教職員3									
	PTA	2名	副会長2	その他	1名	まちづくりセンター所長1									
コーディネーター	2名		PTA副会長2												
会議開催	2回		開催月 4月、2月												
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	7/26 (長)	◎				サマースクール①	子どもたちがそれぞれ学校の宿題、自由研究、リコーダーなどを持参し、分からないところは友達や先生保護者にサポートしてもらいながら学習した。	108	0	0	2	5	15	130
							1年生教室・会議室・なかよし広場	PTA							
	2	7/27 (土)	◎				サマースクール②	サマースクール①に同じ	81	0	0	2	2	3	88
							1年生教室・会議室・なかよし広場	PTA							
	3	9/7 (土)	◎				開放図書わくわくフェスタ	絵本の読み聞かせをし、内容を理解したうえで、絵本の1ページを想像しながら、参加者全員で作りを上げた。	25	1	1	2	4	3	36
							3F自然の広場	開放図書館司書							
	4	12/14 (土)	◎				プログラミングスクール	低学年向けのプログラミング教室。プログラミング学習ツール「Scratchi (スクラッチ)」を使って、基本パターンからゲームを作り、時間まで自分の作ったゲームを楽しんだ。	23	1	1	2	0	1	28
							パソコン室	リンク エイド合同会社/PTA							
5	12/14 (土)	◎				プログラミングスクール	高学年向けのプログラミング教室。プログラミング学習ツール「Scratchi (スクラッチ)」を使って、基本パターンから発展した課題に、どんなことがプログラミングできるのかを考えて実行した。	28	2	1	2	0	1	34	
						パソコン室	リンク エイド合同会社/PTA								
6	12/26 (長)	◎				ウィンタースクール①	冬休みの宿題、家庭学習教材、リコーダーなど課題は自由。子どもたちは各学年各教室に分かれ、分からないところは友達や先生保護者にサポートしてもらいながら学習した。	87	3	0	2	0	10	102	
						各教室	PTA								
7	12/27 (長)	◎				ウィンタースクール②	ウィンタースクール①に同じ	80	3	0	2	0	0	85	
						各教室	PTA								
8															
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 390人)							432	10	3	14	11	33	503	
実施回数	合計 7回		(分野分類)		◎主	学習支援 4回	体験活動 3回	地域交流 0回	体育振興 0回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 0回	体育振興 0回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	札幌緑小学校		【東区】	児童・生徒数※1	957名									
協議会名	札幌緑小学校地域連携協議会													
代表者	砂田 宏幸 (校長)													
協議会構成	合計 5名 (代表者・コーディネーター含む)													
	地域住民	1名	学校評議員1	学校	2名	校長1、教頭1								
	PTA	1名	会長1	その他	1名	お父さんの会会長1								
コーディネーター	3名 PTA会長1、お父さんの会会長1、学校評議員1													
会議開催	3回 開催月 4月、5月、2月													
実施内容	No	実施日※2	分野: ◎主・○従	プログラム名	プログラム内容	参加人数								
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興								
							子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計	
					実施場所	講師/スタッフ・協力者等								
	1	5/18 (土)		◎	陸上教室 グランド	陸上経験のあるお父さんコーチを中心に、陸上部に所属している兄弟なども参加。走り方のポイントやフットワーク、ケンケン鬼ごっこ、リレーなど、分かりやすく楽しい指導を受けながら体を動かした。 おやじの会	75	24	1	2	10	2	114	
	2	9/8 (日)		◎	秋のミニ運動会 グランド	「みんなで楽しむ」を合言葉に、ラジオ体操のほか、「いつもと違う玉入れ」「障害物!?パン食い競争」「しっぽを守れ逃走中」やチーム対抗リレーなどを実施した。 おやじの会	62	9	0	2	16	4	93	
	3	10/19 (土)		◎	友遊フェスタ 3階多目的室、第二音楽室、体育館他	買い物や出店での様々な体験を通して親子で楽しんだり、子ども同士、親同士の交流を図った。お父さんとの綱引き、キャラクターに扮したお父さん方を探すスタンプラリー、きもだめしなども楽しんだ。 おやじの会	700	250	0	2	25	30	1,007	
	4	11/16 (土)		◎	おうちパン講座 1階 家庭科室	パンのお話しを聞いた後、親子でパン作りに取り組み、試食した。父親の参加も多く、今後の家庭での親子料理に意欲を高めた。 おうちパン教室MKM/おやじの会	18	9	2	1	2	1	33	
	5													
	6													
7														
8														
9														
10														
参加人数合計	(児童・生徒数 957人)						855	292	3	7	53	37	1,247	
実施回数	合計 4回 (分野分類) ◎主 学習支援 0回 ・ 体験活動 2回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 2回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回													

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	東札幌小学校		【白石区】 児童・生徒数※1		572 名								
協議会名	東札幌小学校サタデースクール運営協議会												
代表者	江上 公子 (学校評議員)												
協議会構成	合計 12 名 (代表者・コーディネーター含む)												
	地域住民	5 名	子ども会育成連合会1、町内会連合会1、青少年部1、青少年育成委員会1、まちづくりセンター1	学校	4 名	校長1、教頭1、教職員2							
	PTA	3 名	会長1、副会長2	その他	0 名								
コーディネーター	2 名 青少年育成委員1、PTA会長1												
会議開催	2 回 開催月 4月、3月												
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従 学習支援 体験活動 地域交流 体育振興	プログラム名 実施場所	プログラム内容 講師/スタッフ・協力者等	参加人数							
	1	5/12 (日)	◎	目指せ！走りの達人 グラウンド	運動会前の子どもたちをターゲットに、低学年と高学年に分かれて、準備運動、走りの基礎となる動作、具体的な走り方、体の使い方、整理運動までの一連を学んだ。 A-BANK/PTA、青少年育成委員、町内会、民生児童委員他	97	10	4	2	18	2	133	
	2	7/26 (長)	◎	ものづくりマイスター アクセサリーをつくろう 図工室	北海道貴金属工芸組合の方々から銀粘土が純銀に変わるまでの仕組みの説明を受け、銀粘土の型どり、パーナーの熱で純銀に変わる様子の観察、磨き作業を行った。3・4年は保護者と一緒に、5・6年は自力でネックレスを完成させた。 北海道技能振興コーナー 北海道貴金属工芸組合/PTA、青少年育成委員	26	11	5	1	0	2	45	
	3	7/27 (土)	◎ ○	防災教室 視聴覚室	「防災かるた」を使い、防災に関する注意点を学んだ後、段ボール簡易ベットづくり、地域の方による胆振東部震災現場体験レポート、東札幌地区の危険箇所などを学び、最後に防災食を試食した。 北海道総務部危機対策課防災グループ、札幌ライオンズクラブ/町内会連合会、青少年健全育成会、赤十字北海道他	18	5	2	2	13	2	42	
	4	9/7 (土)	◎	読み聞かせ 開放図書館	土曜参観・PTA行事に合わせ、開放図書館で大型絵本の読み聞かせを開催。館内にマットや椅子で読み聞かせコーナーを設置して行った。 開放司書ボランティア/青少年育成委員、民生児童委員、町内会、PTA	173	32	0	2	13	2	222	
	5	10/5 (土)	◎	みんなの音楽会 体育館	3名の演奏家による演奏・楽器紹介、東札幌小学校合奏団「メロディ」の演奏、日章中学校合唱団、日章中学校OGあすなろ会合唱団による合唱が行われ、最後に参加者全員で「故郷」を合唱し、地域交流を図った。 プロ演奏家、日章中学校合唱団、日章中学校OGあすなろ会/PTA、青少年育成委員、町内会、民生児童委員	40	40	3	2	10	3	98	
	6	12/26 (長)	◎	縄跳び教室 体育館	講師紹介を兼ねたパフォーマンスを見たのち、グループに分かれて、短縄跳びとダブルダッチを体験した。短縄跳びでは準備運動、二重跳、あや跳びのアドバイスを受け、ダブルダッチでは入り方のコツを重点的に教わった。 ダブルダッチチームNorthRopes/町内会	44	8	3	0	5	2	62	
	7	1/17 (長)	◎	親子料理教室 家庭科室	関西風お好み焼きの栄養面やソースの種類を学び、材料のキャベツを切った後、講師の指導で厚さ3.4cmもあるフワフワのお好み焼きを親子で協力し完成させ、試食した。 オタフクソース 福永氏/民生児童委員	23	17	1	1	1	1	44	
	8	2/8 (土)	◎	漢字検定 教室	学校独自の漢字学習として「東っこ漢字検定」を行っており、その実力を試すため、漢字検定に取り組んだ。事前学習に熱心に取り組む児童のほか、保護者の参加もあり、日々の継続した取組の大切さを学んだ。 PTA、民生児童委員	92	9	0	1	11	2	115	
	9												
10													
参加人数合計	(児童・生徒数 572 人)						513	132	18	11	71	16	761
実施回数	合計 8 回 (分野分類) ◎主 学習支援 1 回 ・ 体験活動 3 回 ・ 地域交流 2 回 ・ 体育振興 2 回 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 1 回 ・ 体育振興 0 回												

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	北都小学校		【白石区】		児童・生徒数※1	432名									
協議会名	北都小学校地域連携協議会														
代表者	小澤 光之 (子ども会育成連合会白石区支部会長)														
協議会構成	合計 11名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	2名	子ども会区支部会長1、町内会青少年副部長1	学校	4名	校長1、教頭1、教職員2									
	P T A	5名	会長1、副会長4	その他	0名										
コーディネーター	1名 子ども会育成連合会白石区支部会長1														
会議開催	2回 開催月 4月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	6/16 (日)	◎				交通安全教室 交通安全教室	自転車を使用时仮設交差点での実施体験、校区の写真をしながら、危険な個所や交通標識の確認、交通安全〇×クイズなどを行い交通安全の意識を高め、地域の危険個所について学んだ。	31	6	2	1	11	2	53
							体育館	北都なかよしこども会							
	2	12/15 (日)	◎	○			クリスマス会 クリスマス会	ジュニアリーダー研修生によるゲームや踊り、児童有志によるハンドベル演奏、キャンドルサービス、親子ケーキ作りを通して、異学年が地域の方と交流し、互いの「絆」を結んだ。	78	12	0	2	17	2	111
							北都地区会館	青少年育成委員、町内会、子ども会							
	3	1/17 (長)	◎				漢字検定 ひろば	冬休みの自主学習の成果を試すため、「漢字検定」に取り組んだ。学習の動機付けになったことで、自主的な学習の促進、学習習慣の確立の一助となった。	69	2	0	0	2	2	75
								P T A							
	4	2/23 (日)	◎	○			ひな祭り交流会 ひな祭り交流会	日本の伝統行事「ひな祭り」の機会に、ジュニアリーダーが考えた踊りや、じゃんけん列車などのゲーム、育成会が作った柏餅を食べて参加者交流を図った。企画を担う子どもたちにとっては、次年度の動機付けになった。	40	14	0	1	14	2	71
							北都地区会館	青少年育成委員、町内会、子ども会							
5															
6															
7															
8															
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 432人)						218	34	2	4	44	8	310		
実施回数	合計 4回 (分野分類) ◎主 学習支援 1回 ・ 体験活動 3回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 2回 ・ 体育振興 0回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	信濃小学校		【厚別区】		児童・生徒数※1	587名									
協議会名	信濃小学校地域連携協議会														
代表者	毛塚 雅英 (PTA会長)														
協議会構成	合計 9名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	4名	親父の会3、元PTA会長1	学校	4名	校長1、教頭1、教職員2									
	PTA	1名	会長1	その他	0名										
コーディネーター	1名 元PTA会長														
会議開催	2回 開催月 5月、3月														
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	6/23 (日)	◎				3、2、1発射！ビューン大会2019 玄関ホール・グラウンド	担当者から説明を受け、親子で協力しながらロケットの制作を行い、グラウンドに出て繰り返しロケットを飛ばした。遠くへ飛ばすための工夫を試しながら、探求する喜びを味わった。 信濃小学校親父の会	32	15	1	1	12	1	62
	2	8/18 (日)	◎	○			夏のプレーパーク2019 厚別中央公園	木々や芝生の中で、身の回りの素材を生かして主体的に遊びを生み出し、未就学児や地域の方と交流した。ハンモックやブランコなどを設置したほか、段ボールや絵の具、ガムテープなどを用意した。 信濃小学校親父の会	120	40	0	1	12	1	174
	3	10/20 (長)	◎	○			秋のプレーパーク2019 信濃公園	木々や芝生の中で、身の回りの素材を生かして主体的に遊びを生み出し、未就学児や地域の方と交流した。ハンモックやブランコなどを設置したほか、段ボールや絵の具、ガムテープなどを用意した。 信濃小学校親父の会	50	15	0	1	10	1	77
	4	12/8 (日)	◎	○			餅つき大会2019 厚別信濃会館	餅米から餅になるまでの手順や餅の付き方などを教えてもらいながら、地域の方々の支援を受けて順番に餅をついて、日本の伝統文化を体験した。こねた餅は、あんこやきな粉などで味付けして食べ、参加者で親睦を深めた。 信濃小学校親父の会、町内会	125	40	5	1	20	2	193
	5	2/9 (日)	◎	○			冬のプレーパーク&しなの雪灯りこみち 厚別いなほ公園	予め除雪機で公園内を移動できる道を作り、スコップや雪玉製造機、スノーキャンドル造りの道具などを用意。子どもたちがそり滑りや雪像・イーグル作りなど自由に遊びを創造し、参加者同士の交流を深めた。 おやじの会、町内会	70	60	0	1	10	2	143
	6														
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 587人)							397	170	6	5	64	7	649	
実施回数	合計 5回 (分野分類) ◎主 学習支援 0回・体験活動 5回・地域交流 0回・体育振興 0回 ○従 学習支援 0回・体験活動 0回・地域交流 4回・体育振興 0回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	青葉小学校		【厚別区】		児童・生徒数※1	243名							
協議会名	青葉小学校サタデースクール実行委員会												
代表者	谷内 政昭 (PTA会長)												
協議会構成	合計 23名 (代表者・コーディネーター含む)												
	地域住民	8名	町内会役員1、青少年育成委員2、児童委員2、体育振興会2、民生委員1		学校	10名	校長1、教頭1、教職員8						
	PTA	4名	会長1、副会長2、役員1		その他	1名	まちづくりセンター1						
コーディネーター	3名 主任児童委員1、体育振興会役員1、民生委員1												
会議開催	2回 開催月 4月、3月												
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従	プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
					実施場所	講師/スタッフ・協力者等							
	1	5/18 (土)		◎	これであなともアスリート	準備運動や速く走るための練習方法に取り組み、実践として6チーム対抗リレーを2セット行った。運動会前に速く走るためのコツをつかんで、自主的な練習を促した。	48	21	2	2	1	5	79
					体育館およびグラウンド	リーフラススポーツスクール/体育振興会							
	2	7/6 (土)		◎	子どももおとなもクッキング!	厚別区食生活改善推進員協議会の指導のもと、6~7人ずつのグループに分かれ、「包まない餃子」「ソーメン」「フルーツ寒天」の調理実習をした。	28	15	6	2	0	4	55
					家庭科室	厚別区食生活改善推進員協議会							
	3	7/27 (土)		◎	夏休みふれあい学習タイム	募集時の希望調査で児童のニーズを把握し、それに沿ったグルーピングを行って学習を支援した。夏季休業中に学校から学年ごとに出された学習課題や発展問題へのチャレンジ等、個々のペースに合わせた学習支援を行った。	29	0	5	1	0	6	41
					多目的室	厚別区退職校長会							
	4	8/16 (長)		◎	夏休みふれあい学習タイム	募集時の希望調査で児童のニーズを把握し、それに沿ったグルーピングを行って学習を支援した。夏季休業中に学校から学年ごとに出された学習課題や発展問題へのチャレンジ等、個々のペースに合わせた学習支援を行った。	21	0	4	1	0	9	35
				多目的室	厚別区退職校長会								
5	10/5 (土)		◎	茶道教室	抹茶を立てる道具、用途、手順や御茶請けとなる和菓子について学び、作法を含めて体験した。	38	7	3	3	2	4	57	
				視聴覚室	地域住民/PTA、青少年育成委員								
6	11/16 (土)		◎	書道 あなたも書家になろう!	漢字の成り立ちや歴史を学んだり、筆の毛の素材による違いを触って実感したりした後、篆書のお手本から希望の文字を選んで、実際に書道に取り組んだ。	17	4	2	2	1	4	30	
				多目的室	町内会/PTA								
7	11/30 (土)		◎ ○	子どもと大人の遊びの広場	地域の方々とともに、①青葉中学校合唱部・バイオリン演奏の鑑賞、②体育振興会による三世交代ゲーム、③青葉小5年生のリーダーによる交流ゲームを行い、交流を図った。	28	43	26	3	10	6	116	
				体育館	札幌市立青葉中学校合唱部 青葉地区体育振興会 青少年育成委員会 民生児童委員協議会 老人クラブ推進協議会								
8	12/14 (土)		◎	絵手紙に挑戦	様々な絵手紙の例や味わい深くするコツ、絵に濃淡をつける技、手紙を受け取る相手を思いやる気持ちを学び、講師の指導のもと、水彩絵の具を使用して絵手紙を作成した。	14	2	2	2	3	3	26	
				図工室	地域の文化活動絵手紙講座講師/PTA、青少年育成委員								
9	1/15 (長)		◎	冬休みふれあい学習タイム	募集時の希望調査で児童のニーズを把握し、それに沿ったグルーピングを行って学習を支援した。冬季休業中に学校から学年ごとに出された学習課題や発展問題へのチャレンジ等、個々のペースに合わせた学習支援を行った。	30	0	5	2	0	12	49	
				多目的室・会議室	厚別区退職校長会								
10	1/25 (土)		◎	室内カーリング	様々なスポーツの体験・体感により体や心の発達を促すため、室内カーリング体験を実施。4~5人ずつで9チームを作り、審判役の体育振興会メンバーがルール解説しながら、変則トーナメント戦に取り組んだ。	37	6	4	1	1	4	53	
				体育館	体育振興会								
参加人数合計	(児童・生徒数 243人)						290	98	59	19	18	57	541
実施回数	合計 10回 (分野分類) ◎主 ○従						学習支援 3回 ・ 体験活動 6回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 1回 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 0回						

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	もみじの丘小学校		【厚別区】		児童・生徒数※1	267名												
協議会名	もみじの丘小学校地域連携協議会																	
代表者	井田 敦 (校長)																	
協議会構成	合計 12名 (代表者・コーディネーター含む)																	
	地域住民	3名	学校評議員1、老人クラブ連合会1、フロアカーリング部会1	学校	4名	校長1、教頭1、教職員2												
	P T A	2名	会長1、開放図書館1	その他	3名	まちづくりセンター1、児童会館1、もみじ台管理センター1												
コーディネーター	2名 老人クラブ連合会会長1、もみじ台フロアカーリング部会事務局長1																	
会議開催	2回 開催月 6月、1月																	
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数									
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計			
	1	7/13 (土)		○	◎		フロアカーリング	老人クラブメンバーの指導のもと、試合形式でフロアカーリングを体験した。おやじの会や保護者も参加し、チーム内の話し合いや上の学年によるアドバイス等が盛んにおこなわれ、大いに地域交流につながった。	28	7	2	0	2	4	43			
							体育館	老人クラブ/P T A、おやじの会										
	2	8/1 (長)	◎				学習会&大型紙芝居&読み聞かせ	第1部は4~5名のグループで夏休みの課題に取り組んだ。第2部では、大型紙芝居の上演と、環境を題材にした映像読み聞かせを行い、最後は折り紙を使って全員で1つの掲示物を作った。	57	0	0	2	17	0	76			
							図書館	老人クラブ、開放図書館司書・ボランティア/P T A、町内会										
	3	8/8 (長)		◎			自転車教室	自らの命を交通事故から守るため、自分では予想できない交通のシチュエーションを用いて安全な自転車の乗り方を学んだ。荒天により会場を体育館としたため、実技は模擬ハンドルを使用した。	45	0	2	2	25	3	77			
							体育館	厚別区交通安全推進委員会、厚別警察署/P T A、おやじの会、老人クラブ										
	4	8/24 (土)				◎	水泳教室	「クロール・平泳ぎ(水の掻き方・息継ぎ)」「ビート版(バタ足・息継ぎ)」「初心者(顔を水につける・鼻で息を抜く)」の3グループに分けて水泳教室を行った。	32	0	3	2	6	2	45			
						プール	みずほ楓会、もみじ台南中学校教師/老人クラブ											
5	10/5 (土)		○	◎		おかつこフェスタ	P T A活動「おかつこフェスタ」とタイアップし、フロアカーリング、紙飛行機作り、スライム作り、昔遊び、体力測定、お化け屋敷などを設置。未就学児が遊ぶ場を設けたり紙飛行機飛ばし大会を行い、交流を深めた。	200	0	0	2	50	20	272				
						図書館・体育館・理科室等	みずほ楓会、もみじ台みなみ会、もみじ台地区民生委員児童委員協議会、もみじ台地区青少年育成委員会、P T A											
6	1/17 (長)	◎	○			学習会&プログラミング教室	地域ボランティアが学習を支援しながら冬休みの課題に取り組んだほか、ブロックを使ってロボットを組み立てながら、ロボットの仕組みやプログラミングの基本、チャレンジと失敗から学ぶことの大切さなどを学んだ。	45	2	3	2	13	2	67				
						図書室・視聴覚室	パルティス・ロボットアカデミー/P T A、おやじの会、寄託図書司書、開放図書館司書、児童会館											
7	2/15 (土)		◎	○		小学校グラウンドに♪ゆきだるまをつくろう!!! 午前の部	自由な雪あそびを創造できるよう準備し、雪だるま作りやボール遊びなどを通して友達や地域の方との交流を深めた。	12	0	0	2	7	1	22				
						グラウンド	P T A、おやじの会、町内会、民生児童委員、老人クラブ											
8	2/15 (土)		◎	○		小学校グラウンドに♪ゆきだるまをつくろう!!! 午後の部	精度の高い雪像づくりにチャレンジ。児童とおやじの会で表面に水をつけてなめらかにし、化粧雪で細部を仕上げ、帽子などの飾りつけを行った。	14	0	0	2	7	1	24				
						グラウンド	P T A、おやじの会、町内会、民生児童委員、老人クラブ											
9																		
10																		
参加人数合計	(児童・生徒数 267人)							433	9	10	14	127	33	626				
実施回数	合計 8回 (分野分類) ◎主 学習支援 2回 ・ 体験活動 3回 ・ 地域交流 2回 ・ 体育振興 1回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 3回 ・ 地域交流 2回 ・ 体育振興 0回																	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	ひばりが丘小学校						【厚別区】	児童・生徒数※1	283名										
協議会名	ひばりが丘小学校地域連携協議会																		
代表者	樋田 並久 (町内会連合会会長)																		
協議会構成	合計 16名 (代表者・コーディネーター含む)																		
	地域住民	3名	町内会顧問1、学校評議員1、更生保護女性会副分区長1			学校	4名	校長1、教頭1、教職員2											
	PTA	9名	会長1、副会長2、役員3、事務局3			その他	0名												
コーディネーター	1名	PTA会長																	
会議開催	2回	開催月 4月、3月																	
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数										
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計				
	1	5/11 (土)				◎	走り方教室 グラウンド	スタートの姿勢、腕・脚の動かし方のレクチャー、短距離のダッシュ、ミニハードル・ラダーなどの用具を使用したトレーニング、チーム対抗リレーを行い、運動会に向けて走り方を総合的に学んだ。 リーフラス北海道 (スポーツ教室JJFC指導者)	76	0	3	0	0	0	0	79			
	2	7/26 (長)				◎	水泳教室① プール	初級編として、水が苦手、泳げないという子を対象に、水に対する恐怖心や苦手意識が薄れることを目標として実施。水掛けやもぐりっこなどの遊びから始め、講師が1人ずつ手を引くなどして伏せ浮きやバタ足などを行った。 リーフラス北海道/PTA	18	0	4	0	2	1	25				
	3	7/29 (長)				◎	水泳教室② プール	中級編として、泳力を伸ばしたい子を対象に実施。少人数のコースに分かれ、安定したバタ足や息継ぎの仕方を教わった。 リーフラス北海道/PTA	25	0	4	0	5	1	35				
	4	8/19 (長)	◎				学習サポート 教室	本校で例年行ってきた「夏休み学習サポート」を大学生の力を借りて実施。学年別少人数グループに分かれて、個別の学習に取り組み、講師がその都度指導や補助を行った。 北翔大学	17	0	6	0	0	1	24				
	5	9/28 (土)				◎	マット・とび箱教室 体育館	学校体育学習以外にあまり触れる機会のないマット・とび箱運動に慣れ親しむため、けがを予防し楽しく運動に取り組むルールを学び、安易なものから高度な技まで、自己の実力に見合った運動を行った。 リーフラス北海道/PTA	34	0	3	0	2	1	40				
	6	11/23 (土)				◎	プログラミング教室 (入門編)【低学年向け】 多目的室	LEGOブロックのプログラミング教材「WeDo」を用い、「タイヤの大きい車と小さい車では、どちらが速い？」という課題について考え、実際走らせて検証するプログラミングを体験した。 パルティスロボットアカデミー	30	0	3	0	0	1	34				
	7	11/23 (土)				◎	プログラミング教室 (中級編)【高学年向け】 多目的室	LEGOブロックのプログラミング教材「マインドストームEV3」を用い、超音波センサーやモーターを使ってぶつからない車をつくる課題に挑戦した。試行錯誤を繰り返しながら知恵を出し合い、問題を解決する流れを体験した。 パルティスロボットアカデミー	27	0	3	0	0	1	31				
8	1/8 (長)				◎	ダンス教室 体育館	女兒にも積極的に参加を促す運動プログラムとして企画。音楽に乗せてストレッチを行ったり、簡単なジャマイカダンスのステップで全身を動かした。 ダンススクールPIECE	30	0	5	0	0	3	38					
9	1/15 (長)	◎	○			書き初め教室 体育館	講師にアドバイスをもらいながら、冬休みの宿題の書き初めを書き上げたのち、今年の一文字をそれぞれ選んで、模造紙1枚に大きく書き上げるパフォーマンス習字に挑戦したほか、全員で自分の目標を寄せ書きした。 香雪書道教室、PTA	22	0	6	0	3	2	33					
10																			
参加人数合計	(児童・生徒数 283人)							279	0	37	0	12	11	339					
実施回数	合計 9回	(分野分類)		◎主	学習支援 2回	体験活動 2回	地域交流 0回	体育振興 5回	○従	学習支援 0回	体験活動 1回	地域交流 0回	体育振興 0回						

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	厚別西小学校		【厚別区】		児童・生徒数※1	262名							
協議会名	厚別西小学校地域連携協議会												
代表者	鈴木 雅巳 (体育振興会会長)												
協議会構成	合計 6名 (代表者・コーディネーター含む)												
	地域住民	2名	体育振興会会長1、青少年育成委員1	学校	4名	校長1、教頭1、教職員2							
	PTA	0名		その他	0名								
コーディネーター	2名 体育振興会会長1、青少年育成委員1												
会議開催	2回 開催月 4月、3月												
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従	プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
				実施場所	講師/スタッフ・協力者等								
	1	7/30 (長)		◎	ダブルタッチ教室	ダブルタッチインストラクター日高龍太郎氏のパフォーマンスを見学したのち、短縄の技からダブルタッチの跳び方まで指導を受け、取り組んだ。	40	0	3	1	0	5	49
					体育館	ダブルタッチ協会							
	2	10/12 (土)		◎	サタデースクールでいっしょに遊ぼう (読み聞かせ、工作会)	大型絵本「アレクサンダとぜんまいねずみ」の読み聞かせ、ボランティアの方々による「腹話術」、ロケットを作ってまに当てるゲームなどを行った。	20	0	0	1	6	5	32
					体育館	開放図書館司書・ボランティア/体育振興会							
	3	2/22 (土)		◎	スノーワールド厚西 (雪合戦・キックベース大会)	体育館でキックベースの試合を行った後、雪合戦のルールなどの説明を受けて、グラウンドで雪合戦を行った。雪玉製造機とヘルメットは昭和新山国際雪合戦事務局から借出し、国際雪合戦の雰囲気を経験した。	13	0	0	1	4	2	20
					体育館・グラウンド	おやじの会							
	4												
5													
6													
7													
8													
9													
10													
参加人数合計	(児童・生徒数 262人)						73	0	3	3	10	12	101
実施回数	合計 3回 (分野分類) ◎主 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 2回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回												

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	みどり小学校		【豊平区】 児童・生徒数※1		343 名										
協議会名	みどり小学校地域連携協議会														
代表者	庄司 ひさ子 (校長)														
協議会構成	合計 18 名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	7 名	元PTA会長2、元PTA副会長1、学校評議員1、町内会役員1、開放図書館司書1	学校	4 名	校長1、教頭1、教職員2									
	PTA	4 名	会長1、副会長3	その他	3 名	まちづくりセンター2、まちづくり協議会1									
コーディネーター	3 名 元PTA会長1、元PTA副会長1、PTA副会長1														
会議開催	2 回 開催月 4月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	5/12 (日)				◎	もうすぐ運動会！走り方教室 グラウンド	走る技能に特化して説明するのではなく、身体の動かし方を理解させるため、高さや速さを意識したスキップ（前・後ろ向き）、腕の形・振り方、姿勢（重心の置き方）など、段階的にスキルアップする内容で学んだ。 A-bank北海道	85	0	1	2	1	9	98
	2	7/20 (土)				◎	みんなでおどろう！みどり小盆踊り 図工室・グラウンド	提灯づくりの工作を行いグラウンドに飾り、祭の雰囲気自分たちで演出して盆踊りに参加した。複数の町内会の方々や、保護者などと交流を深めた。 コーディネーター、保護者、おやじの会	50	20	0	3	2	7	82
	3	9/21 (土)				◎	ダンス 体育館	ダンス初心者でもできる足の動き（ステップ）に、手の動き、上半身の動きなどアレンジを加えていき、いくつかのパターンを組み合わせ、曲に合わせたリズムダンスを完成させ、ステージ発表を行った。 KING PRO 北海道ダンス推進委員会	24	6	1	2	0	4	37
	4	2/15 (土)				◎	レッツ・Jump Ropeダブルダッチ 体育館	低学年と高学年に分け、短縄とダブルダッチの活動を行った。短縄ではあや跳びや二重跳びのほか、つなぎ技や終わり方を教わり、演技する楽しさを体感した。ダブルダッチは実演を見ながら、跳び方・回し方に取り組んだ。 北海道ダブルダッチ協会	45	3	4	0	0	7	59
	5														
	6														
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 343 人)						204	29	6	7	3	27	276		
実施回数	合計 4 回 (分野分類) ◎主 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 1 回 ・ 体育振興 3 回 ○従 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 0 回 ・ 体育振興 0 回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	福住小学校		【豊平区】		児童・生徒数※1		717名								
協議会名	福住小学校地域連携協議会														
代表者	鈴木 真 (校長)														
協議会構成	合計 15名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	4名	町内会連合会会長1、体育振興会会長1、青少年育成会会長1、学校評議員1			学校	4名	校長1、教頭1、教職員2							
	PTA	5名	会長1、副会長4			その他	2名	まちづくりセンター所長1、開放図書館司書1							
コーディネーター	2名		学校評議員1、PTA副会長1												
会議開催	2回		開催月 6月、3月												
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	8/19 (長)				◎	レッツ なわとび!	前半は短縄を使い、個人で「30秒間で何回跳べるか」に挑戦。後半はグループ対抗の長縄とび「8の字ぬけ」を行った。作戦会議をするなど工夫・協力して、回数を競い合い、異学年交流を深めた。	72	0	2	2	6	4	86
							体育館	中の島小学校教諭、札幌みなみの杜高等支援学校教諭/PTA							
	2	8/25 (日)				◎	福住連合まつり	地域伝統の子ども神輿や、バラエティに富んだ各種レクリエーション競技に参加したり、福住小学校スクールバンドや学童保育ひまわりクラブのひまわり太鼓など、演奏したり鑑賞したりして、地域の様々な方と交流を深めた。	183	100	0	1	3	4	291
							福住ふれあい公園	町内会、PTA							
	3	8/31 (土)		◎		○	今年もやります 大豊作まつり	トウモロコシの皮剥き、畑での芋掘りなどの農作業体験を行った後、地域を散策しながら学校へ戻り、収穫したトウモロコシ、ジャガイモを使ったカレーを食べて味わった。	79	8	2	1	3	4	97
							体育館、地域住民所有の畑	福住地区町内会連合会 青少年育成委員/PTA							
	4	10/5 (土)		◎			楽しもう!和楽の世界	和楽器の紹介、説明を受けたのち、尺八と琴による和楽を鑑賞した。後半は、実際に尺八や琴に触れ、音を出したり合奏したりする体験活動を行った。	32	7	12	2	3	4	60
							体育館	尺八音楽集団「聖琳社」、生田流創明会「芳游会」(琴)/PTA							
5	2/8 (土)				○◎	雪中あそびの広場	①ラジオ体操②障害物競走③ボブスレーリレー④棒運びリレー⑤パン食い競争⑥宝探しのプログラムで、運動不足になりがちな冬における外遊びの楽しさや身体を動かすことの楽しさを学んだ。	122	71	2	1	10	4	210	
						グラウンド	PTA、町内会								
6	2/22 (土)		◎			楽しく描こう!絵手紙教室	絵手紙について見本を見ながら説明を受けたのち、実際に絵手紙作りを行った。手紙が自分の思いを相手に伝えるコミュニケーションツールの1つであることを学んだ。	22	4	1	2	1	4	34	
						図工室	北海道教育大学岩見沢校特任教授/青少年育成委員								
7															
8															
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 717人)							510	190	19	9	26	24	778	
実施回数	合計 6回		(分野分類)		◎主	学習支援 0回 ・ 体験活動 3回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 2回		○従	学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 2回 ・ 体育振興 0回						

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	平岸高台小学校		【豊平区】		児童・生徒数※1		217名												
協議会名	平岸高台小学校地域連携協議会																		
代表者	柿原 麻由美 (学校評議員)																		
協議会構成	合計 12名 (代表者・コーディネーター含む)																		
	地域住民	6名	学校評議員3、開放図書館司書3	学校	4名	校長1、教頭1、教職員2													
	PTA	2名	会長1、副会長1	その他	0名														
コーディネーター	4名 学校評議員2、開放図書館司書1、PTA副会長1																		
会議開催	2回 開催月 4月、3月																		
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数										
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計				
	1	5/11 (土)				◎	走り方教室 グラウンド	準備運動、ウォーミングアップ走、講師によるデモンストレーションで、大切な足の解説を受けた後、ラダートレーニング、ミニハードル走、20mダッシュに取り組んだ。最後にリレーを行い、講師から講評をもらって終了した。 NPO法人JJFC/PTA	81	1	4	2	14	5	107				
	2	7/26 (長)				◎	泳ぎ方教室 プール	全員でプールのふちを歩いて波をつくったり、水に顔を付けたり潜ったり、楽しみながら水に慣れていき、能力別に別れて蹴伸びや伏し浮き、パタ足などに取り組み、効果的な体の使い方を学んだ。 NPO法人JJFC/PTA	46	0	2	2	4	7	61				
	3	8/16 (長)	◎				夏休み学習教室 図工室・理科室・視聴覚室	低学年と高学年のグループに分かれ、宿題などを自学。わからない部分は教員や保護者、友人に助けを求めながら進めた。「英語で遊ぼう」の時間を設け、英語の手遊びや歌、絵本読み聞かせを楽しんだ。 PTA、町内会	40	0	3	3	0	7	53				
	4	8/24 (土)				◎	イザ！カエルキャラバン！ (防災教室) 体育館	ジャッキアップゲーム、水消火器的あてゲーム、毛布で担架タイムトライアル、防災紙芝居・ペープサート、紙食器作り、非常食試食やクイズなどの各種コーナーを体験し、楽しみながら防災について学んだ。 豊平区役所、豊平消防団、札幌大学備災同好会、平岸高校ボランティア部、北海道災害看護支援コミュニケーション	90	30	0	4	55	8	187				
	5	10/5 (土)				◎	料理教室 家庭科室	親子参加の料理教室。鮭のさばき方・ホタテの殻の外し方のデモンストレーションの後、①いくら②昆布のきんぴら③鮭のあら汁④ほたてのシソ・チーズ入り春巻きとしゃけのマヨネーズ春巻きを調理、試食した。 北海道漁業協同組合連合会、胆振地区浜のお母さん(漁協女性部)/PTA	27	20	4	3	5	2	61				
	6	10/19 (土)				◎	運動能力UP教室 体育館	準備体操と障害物有のアニマルサーキットで体を慣らした後、1年、2・3年、4～6年の3グループに分かれ、ゲーム的要素を交えた「サッカー」「バスケットボール」「ボール投げ」をローテーション方式で回り、運動した。 リーフラススポーツ/PTA	56	8	4	5	1	2	76				
	7	1/7 (長)				◎	書初め教室 体育館	今年の決意の文字(1～2字)を書くコーナーと、各学年の課題文字(4～5字)を書くコーナーを設けて体験。講師のデモンストレーションを鑑賞したほか、「春の海」などのBGMで正月気分を盛り上げる演出も行った。 書道教室、PTA	47	3	1	5	3	8	67				
8	1/15 (長)				◎	冬休み学習教室 会議室・理科室・視聴覚室	低学年と高学年のグループに分かれ、宿題などを自学。わからない部分は教員や保護者、友人に助けを求めながら進めた。「英語で遊ぼう」の時間を設け、英語の手遊びや歌、絵本読み聞かせを楽しんだ。 PTA	37	0	1	2	0	7	47					
9	2/8 (土)				◎	スノーキャンドルづくり グラウンド	当日作成したスノーキャンドルをグラウンドに向かうスロープ通路の両側に設置。事前に全校児童で作成・設置しておいて150個程度のスノーキャンドルとともに点灯し、学校周辺を彩った。 PTA	38	17	0	4	10	2	71					
10																			
参加人数合計	(児童・生徒数 217人)								462	79	19	30	92	48	730				
実施回数	合計 9回 (分野分類) ◎主 学習支援 2回 ・ 体験活動 4回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 3回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回																		

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	清田緑小学校					【清田区】	児童・生徒数※1	756名							
協議会名	清田緑小学校サタデースクール運営協議会														
代表者	四戸 基樹 (校長)														
協議会構成	合計 26名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	16名	主任児童委員2、開放図書館司書4、町内会役員9、青少年育成委員1			学校	5名	校長1、教頭1、教職員3							
	PTA	4名	会長1、副会長1、役員1、事務局1			その他	1名	ミニ児童会館1							
コーディネーター	7名 PTA会長1、開放図書館司書2、青少年育成委員1、主任児童委員2、町内会役員1														
会議開催	2回 開催月 4月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	8/7 (長)	◎				開放図書館臨時開館 読み聞かせ会	読書に関する興味や関心を高め、読書習慣確立の機会とするため、夏季休業中に開放図書館を臨時開館し、貸出・返却と読み聞かせの行事を行った。	52	2	0	1	4	3	62
							図書室	開放図書館司書・ボランティア							
	2	9/7 (土)			◎		輪っかと集まれ！緑ランド	学校全体を使って、昔遊びや紙飛行機・ハロウィンカードなどの工作、赤ちゃんと遊ぼうコーナーなど各種の体験ブースを設け、児童や地域住民との交流を図った。	700	330	0	4	194	40	1,268
							体育館、特別教室、ホール等	PTA、青少年育成委員、開放図書館司書、ミニ児童会館職員							
	3	10/5 (土)			◎		清田中学校 吹奏楽部による演奏会	全日本吹奏楽コンクールに3年連続した「清田中学校吹奏楽部」を招き演奏会を開催。子どもたちだけでなく地域の方も招待し、吹奏楽に対する興味や関心を高めたほか、小中学校の連携や地域交流を深めた。	66	99	1	1	7	3	177
							体育館	札幌市立清田中学校吹奏楽部／PTA							
	4	11/16 (土)		○	◎	○	みどりっ子ゲーム大会	タングラムなどの頭脳ゲーム、跳び箱・ミニ卓球などの軽運動、子どもと大人が協力する障害物面白リレーやしっぽ取り競争などを行い、体を動かしながら交流を深めた。	58	10	0	1	4	2	75
							体育館	みどりこども会 PTA、青少年育成委員							
5	1/8 (長)	◎				開放図書館臨時開館 読み聞かせ会	読書に関する興味や関心を高め、読書習慣確立の機会とするため、冬季休業中に開放図書館を臨時開館し、貸出・返却と読み聞かせの行事を行った。	65	2	0	2	2	1	72	
						図書室	開放図書館司書・ボランティア、PTA								
6	2/22 (土)			◎		冬を楽しもう～チューブ滑り	スキー学習が終了した学校の雪山を利用し、チューブ滑りを行ったほか、5色綱引きやドッチボールを行って冬場の子どもの居場所づくりと運動の機会を提供した。	26	0	0	1	7	1	35	
						グラウンド	こども会、PTA、青少年育成委員								
7															
8															
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 756人)							967	443	1	10	218	50	1,689	
実施回数	合計 6回		(分野分類)			◎主	学習支援 2回	体験活動 0回	地域交流 3回	体育振興 1回	○従	学習支援 0回	体験活動 1回	地域交流 0回	体育振興 1回

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	北の沢小学校		【南区】		児童・生徒数※1		172名									
協議会名	札幌市立北の沢小学校地域連携協議会															
代表者	堀内 俊和 (PTA会長)															
協議会構成	合計 6名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	3名	学校評議員2、前PTA会長1	学校	2名	校長1、教頭1										
	PTA	1名	会長1	その他	0名											
コーディネーター	3名 学校評議員2、前PTA会長1															
会議開催	4回 開催月 5月、6月、11月、2月															
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計	
	1	5/11 (土)				◎	走り方教室～気持ちよく走ろう グラウンド	東海大学陸上部OBの講師を迎え、走るときのポイントを学んだ。用具の利用など、体育の授業より高度な部分もあり、学生ボランティアが練習を補助した。練習の前後に50メートル走を行い、記録を振り返った。 東海大学陸上部OB高等学校講師、東海大学教授／東海大学服部研究室ゼミ生	22	0	2	3	3	2	32	
	2	6/29 (土)		◎		○	伝統文化に触れよう～日本の作法を体験しながら茶道を楽しむ 多目的室	花を活け花を愛でることによる気持ちの準備、入室の仕方、靴の脱ぎ方・揃え方、礼の仕方などの「礼の作法」から、茶道の盆略手前の説明を受け、実際にお茶を立て、お菓子の頂き方を体験し、日本文化を体験した。 茶道師範 (学校評議員ほか)	16	0	3	1	0	1	21	
	3	11/30 (土)			○	○	◎	スポーツに親しもう～ミニテニス・卓球に挑戦 体育館	講師の指導のもと、卓球とミニテニスそれぞれの「打ち方」「ゲームの進み方」を覚えてもらい、スポーツに親しんだ。 北の沢体育振興会	25	0	4	2	0	2	33
	4															
	5															
	6															
	7															
	8															
9																
10																
参加人数合計	(児童・生徒数 172人)								63	0	9	6	3	5	86	
実施回数	合計 3回		(分野分類)		◎主	学習支援 0回	体験活動 1回	地域交流 0回	体育振興 2回	○従	学習支援 0回	体験活動 1回	地域交流 2回	体育振興 0回		

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	藤野南小学校		【南区】	児童・生徒数※1	337名										
協議会名	藤野南小学校地域連携協議会														
代表者	宮浦 宏光 (PTA会長)														
協議会構成	合計 8名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	2名	連合町内会1、体育振興会1	学校	3名 校長1、教頭1、教職員1										
	PTA	3名	会長1、役員2	その他	0名										
コーディネーター	2名 家庭教育学級長1、PTA会員1														
会議開催	2回 開催月 4月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等								
	1	4/27 (土)				◎	走り方教室 体育館	低学年と高学年に分かれ、走るときの姿勢や足裏の使い方、基本の動きとなる大きなスキップ練習など、基本の動作を繰り返し練習した。 A-bank北海道/PTA	82	0	2	2	13	2	101
	2	6/15 (土)		◎			華道・茶道教室① 理科室・音楽室	年10回予定するプログラムの1回目として、華道・茶道の起源や歴史を紹介後、それぞれを体験した。華道は花の活け方の基本を学び、茶道はお茶をいただく作法を学びながら、お茶を煎じていただいた。 池坊華道講師・裏千家茶道講師/各教室スタッフ	31	5	4	2	3	1	46
	3	7/13 (土)		◎			華道・茶道教室② 理科室・音楽室	年10回予定するプログラムの2回目。1回目に学んだ内容を復習しながら華道・茶道の基本的な技法を体験した。 池坊華道講師・裏千家茶道講師/PTA	30	5	4	2	3	1	45
	4	7/26 (長)		◎			プログラミング教室 教室	ブロックで組み立てた車に対し「直進」「停止」「旋回」等の指示を出すプログラミングを行い、タブレットを使ってその通りに車を走らせる体験を行った。 パルティスロボットアカデミー	25	0	3	0	0	1	29
	5	8/24 (土)		◎			華道・茶道教室③ 理科室・音楽室	年10回予定するプログラムの3回目。準備や後片付けを含めて、基本的な技法を復習しながら学んだ。 池坊華道講師・裏千家茶道講師/PTA	26	2	4	2	3	1	38
	6	9/7 (土)		◎			華道・茶道教室④ 理科室・音楽室	年10回予定するプログラムの4回目。上級生が下級生に教えるなど互いにサポートしながら、基本的な技法を一通り体験した。 池坊華道講師・裏千家茶道講師/PTA	25	1	4	2	2	1	35
	7	9/28 (土)		◎			華道・茶道教室⑤ 理科室・音楽室	年10回予定するプログラムの5回目。学習発表会当日に行う「茶席」と「花展」に向けての練習を中心に行った。 池坊華道講師・裏千家茶道講師/PTA	19	1	4	2	2	1	29
	8	10/26 (土)		◎	○		華道・茶道教室⑥ 理科室・音楽室	年10回予定するプログラムの6回目は、学習発表会保護者公開日に開催。華道は「花展」に展示する花を活け1階ロビーに展示した。茶道は「茶席」の会場を準備し、来場者にお茶をふるまった。 池坊華道講師・裏千家茶道講師/PTA	33	45	4	2	2	1	87
9	11/9 (土)		◎			華道・茶道教室⑦ 理科室・音楽室	6回目(学習発表会当日)に行った「茶席」「花展」を振り返りながら技術を深めた。華道は秋の花を使い、季節感を出すことに挑戦。茶道はお客様の反応や自身の感想を共有し、さらにスムーズに作法ができるよう練習した。 池坊華道講師・裏千家茶道講師/PTA	19	1	4	2	2	1	29	
10	11/30 (長)		◎			華道教室⑧ ※茶道はお休み 理科室	「冬の花」を題材にして、中心になる花を目立たせるような配置を考えながら、創意工夫を凝らして花を活けた。 池坊華道講師	9	1	2	1	0	1	14	
11	12/7 (長)		◎			しめ縄作り教室 図工室	日本の伝統文化でもあるしめ縄の制作体験。土台となるわらを輪の形にし、グルーガンを使って獅子舞や風の飾りをつけたほか、しめ縄の風習や飾る時期についても学んだ。 NPO法人日本園芸療法士協会	15	0	2	1	0	1	19	

No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
		学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
						実施場所	講師／スタッフ・協力者等							
12	12/14 (長)	◎	○		華道・茶道教室⑨	華道はクリスマス用の花を生けて今年度の活動を終了した。茶道は、茶筌供養という新年を迎える儀式的なものを行い、いつもとは違う茶道を体験した。	27	1	4	2	2	1	37	
					理科室・音楽室	池坊華道講師・裏千家茶道講師／PTA								
13	1/18 (土)	◎	○		茶道教室⑩ ※華道はお休み	茶道講師所属の裏千家から6年生には「奨励賞」の賞状を渡し、5年生以下は先生から「おしるし」の賞状をもらった。1年間の復習として、お互いにお点前を披露した。	14	0	2	1	2	1	20	
					音楽室	池坊華道講師／PTA								
参加人数合計	(児童・生徒数 337人)						355	62	43	21	34	14	529	
実施回数	合計 13 回	(分野分類)				◎主	学習支援 0 回	・	体験活動 12 回	・	地域交流 0 回	・	体育振興 1 回	
						○従	学習支援 0 回	・	体験活動 0 回	・	地域交流 3 回	・	体育振興 0 回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	琴似中央小学校		【西区】		児童・生徒数※1		453名								
協議会名	琴似中央小学校地域連携協議会														
代表者	羽生 功二 (PTA会長)														
協議会構成	合計 7名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	3名	青少年育成委員1、開放図書館司書2	学校	3名	校長1、教頭1、教職員1									
	PTA	1名	会長1	その他	0名										
コーディネーター	4名 PTA会長1、青少年育成委員1、開放図書館司書2														
会議開催	2回 開催月 6月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野: ◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	8/16 (長)	◎				夏休み学びの場 理科室	児童が家庭から持ってきた夏休みの課題や自分の学習に各自取り組んだ。ボランティアの人に答え合わせをしてもらったり、分からない部分を教えてもらったりして、それぞれの学力向上を図った。 教育大学札幌校学生	11	0	0	1	1	4	17
	2	9/28 (土)		◎			音楽にひたる場 体育館	本校スクールバンドと八軒東中学校吹奏楽部の合同演奏会の中で、小学生を対象に楽器体験会を行った。地域の方も招待することで演奏の励みになったほか、中学生の演奏や振る舞いを見て学ぶ場になった。 スクールバンド講師、吹奏楽顧問/PTA	60	20	2	0	1	4	87
	3	10/5 (土)			◎		紙飛行機体験 体育館	全日本紙飛行機選手権大会入賞経験者から、大会で使われている飛行機の実演を披露いただいたのち、ステロール紙や折り紙による紙飛行機の作り方、飛ばし方を学んだ。 全日本紙飛行機選手権大会入賞者(元校長)/PTA	40	9	1	0	3	4	57
	4	10/26 (土)			◎		プログラミング体験 パソコン室	プログラミング言語「ビスマット」を使い、パソコンで海の生き物を描き、絵を動かすプログラムを組んで泳がせる体験と、回転やジャンプなどの動きを組み合わせ「デジタル原っぱ」を作る体験を行った。 LINK AID/PTA	53	1	5	1	2	4	66
	5	1/16 (長)	◎				冬休み学びの場 理科室	児童が家庭から持ってきたドリルや、冬休みの課題に各自取り組んだ。答え合わせをもらったり、分からない部分を教えてもらったりしながら、それぞれの学力向上を図った。 (大学生との調整が折り合わず、教員対応で実施)	9	0	0	0	0	3	12
	6														
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 453人)								173	30	8	2	7	19	239
実施回数	合計 5回 (分野分類) ◎主 学習支援 2回 ・ 体験活動 3回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	発寒小学校		【西区】		児童・生徒数※1	500名									
協議会名	発寒サタデースクール運営協議会														
代表者	大浦 明 (同窓会会長)														
協議会構成	合計 10名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	4名	同窓会会長1、開放図書館司書1、商店街事務局長1、発寒小ファンクラブ1			学校	4名	校長1、教頭1、教職員2							
	PTA	2名	会長1、事務局1			その他	0名								
コーディネーター	3名 同窓会会長1、発寒小ファンクラブ1、商店街事務局長1														
会議開催	2回 開催月 4月、2月														
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	5/25 (土)	◎				寺子屋①	教科書、家庭で使用しているドリル、宿題を中心に苦手な所は、講師に聞きながら取り組んだ。	20	2	24	1	1	2	50
							2階ホール	The セルツメント (子どもやお年寄りを対象にボランティア活動を行っている学生団体) / PTA							
	2	6/22 (土)	◎				寺子屋②	教科書、家庭で使用しているドリル、宿題を中心に苦手な所は、講師に聞きながら取り組んだ。	21	0	8	1	4	0	34
							2階ホール	The セルツメント / PTA							
	3	7/20 (土)	◎				寺子屋③	教科書、家庭で使用しているドリル、宿題を中心に苦手な所は、講師に聞きながら取り組んだ。	24	0	7	1	4	0	36
							2階ホール	The セルツメント / PTA							
	4	7/26 (長)	◎				夏休みパワーアップ大作戦	夏休みの宿題を中心に苦手な所は教員に聞きながら取り組んだほか、学校開放図書館も同時に開館し、切り絵制作や図書借換を行った。	85	0	0	0	4	8	97
							2階ホール・図書館	開放図書館ボランティア							
5	7/29 (長)	◎				自転車教室	自転車シュミレーターでスクリーンに映る街並みを走って交通安全の基礎を学習。グラウンドの特設コースに移動し、車からの死角や車の進み方に注意して自分の自転車で走った後、自転車の整備も体験して安全意識を高めた。	24	0	2	1	1	2	30	
						グラウンド・体育館	鉄工団地自動車学園教習指導員 / 町内会								
6	9/28 (土)	◎				寺子屋④	教科書、家庭で使用しているドリル、宿題を中心に苦手な所は、講師に聞きながら取り組んだ。	18	0	4	1	4	0	27	
						会議室	The セルツメント / PTA								
7	10/12 (土)	◎				寺子屋⑤	教科書、家庭で使用しているドリル、宿題を中心に苦手な所は、講師に聞きながら取り組んだ。	18	0	7	1	4	0	30	
						会議室	The セルツメント / PTA								
8	11/16 (土)	◎				寺子屋⑥	教科書、家庭で使用しているドリル、宿題を中心に苦手な所は、講師に聞きながら取り組んだ。	17	0	7	1	4	0	29	
						会議室	The セルツメント / PTA								
9	12/26 (長)	◎				冬休みパワーアップ大作戦	冬休みの宿題を中心に苦手な所を克服するために、各学年に分かれ、児童3人に1人の教師がつき学習した。学校開放図書館も同時に開館し、読書時間を設けられるようにし、それぞれ計画をたてて取り組んだ。	70	0	0	0	5	12	87	
						2階ホール・図書館	The セルツメント / PTA								
10	1/25 (土)	◎				ダブルダッチ	ダブルダッチ協会のパフォーマンスを見学したのち、2グループに分かれて、短縄とダブルダッチに挑戦した。縄の回し方や跳ぶタイミングをローテーションで取り組んだ。	20	7	7	2	1	1	38	
						体育館	北海道ダブルダッチ協会								
参加人数合計	(児童・生徒数 500人)						317	9	66	9	32	25	458		
実施回数	合計 10回 (分野分類) ◎主 学習支援 8回 ・ 体験活動 2回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	手稲東小学校		【西区】		児童・生徒数※1		611名									
協議会名	「時習館」運営協議会															
代表者	松井 光一 (元校長)															
協議会構成	合計 28名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	14名	元校長2、学校関係者評価委員1、青少年育成委員会会長1、元PTA役員2、町内会関係3、心の見守り隊5			学校	5名	校長1、教頭1、教職員3								
	PTA	6名	会長1、副会長3、役員2			その他	3名	ミニ児童会館3								
コーディネーター	3名 青少年育成委員会会長1、学校関係者評価委員1、元PTA役員1															
会議開催	2回 開催月 5月、2月															
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計	
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等									
	1	5/11 (土)				◎	「走り方教室」時習館	体幹やバランス感覚を鍛える運動を教わった後、自分の動きを意識しながら走り、走り方を向上させた。参加者多数のため、低学年と高学年の二部構成で実施。高学年はコーナーを切るときの視線を教わり、実践した。	152	0	5	0	9	8	174	
							体育館	SPORTS CLUB NAS/PTA、おやじの会、教職員								
	2	7/20 (土)		◎			「川遊び」時習館	各自にライフジャケットを貸与し、身支度・準備運動後、タイヤチューブに乗って水中観察と水生生物の採集を行った。またスタッフが採集した生物や、川について学んだ。	42	0	5	0	8	5	60	
							琴似寒寒川	あそベンチャースクール/PTA、おやじの会								
	3	7/26 (長)		◎			時習館「おはなし会」	アマチュア落語家の方による落語と、役者やナレーターの方による読み聞かせ4作のおはなし会。投影による読み聞かせや、声を出して楽しむ内容も取り入れて行った。	38	5	3	0	3	4	53	
							ランチルーム	アマチュア落語家、たんず劇場役者、ナレーター/PTA								
	4	8/16 (長)		◎			「夏休み」時習館①	「勉強タイム」と「プログラミング教室」の2本立て。北海道チャレンジテストや漢字検定問題などを用意し、自由に取り組んだほか、「Scratch」を使ってプログラミングの基礎を学んだ。	62	0	2	1	12	6	83	
						ランチルーム・コンピュータ室	リンクエイド合同会社/PTA、町内会									
5	8/19 (長)		◎			「夏休み」時習館②	「勉強タイム」と「プログラミング教室」の2本立て。北海道チャレンジテストや漢字検定問題などを用意し、自由に取り組んだほか、「Scratch」を使ってプログラミングの基礎を学んだ。	98	0	1	1	7	6	113		
						ランチルーム・コンピュータ室	リンクエイド合同会社/PTA、町内会									
6	9/1 (日)		◎			「日本文化体験」時習館	PTA主催の「手稲東っこまつり」においてお茶コーナーと囲碁・将棋・オセロコーナーを設け、抹茶を点てて試飲したり、囲碁・将棋のルールを教えてもらいながら体験した。	160	90	3	1	22	1	277		
						教室	MOA(岡田茂吉芸術文化財団)/PTA、町内会									
7	10/19 (土)				◎	「ミニソフトバレー大会」時習館	準備体操、競技説明の後、1・2年生1ブロック6チーム、3～6年生2ブロック8チームに分け総当たり戦を行った。3～6年生は上位リーグと下位リーグに分かれて順位決定戦を行った。地域の方や大学生との触れ合いにもなった。	51	90	0	1	26	8	176		
						体育館	PTA、青少年育成委員、北星学園大学ボランティアサークル「コパン」、おやじの会									
8	1/16 (長)		◎			「冬休み」時習館①	「勉強タイム」と「わくわくアート教室」の2本立て。北海道チャレンジテストや自習教材に自由に取り組んだほか、キャンバスに絵の具を垂らして描く「ドリッピング」を体験した。	105	0	1	1	9	12	128		
						ランチルーム・理科室・パソコン室	北星学園大学ボランティアサークル「コパン」、藤女子高校生、PTA、町内会									
9	1/17 (長)		◎			「冬休み」時習館②	「勉強タイム」と「プログラミング教室」の2本立て。北海道チャレンジテストや漢字検定問題などを用意し、自由に取り組んだほか、「Scratch」「マイクロボット」を使ってゲームプログラミングののに取り組んだ。	93	0	1	1	11	7	113		
						ランチルーム・理科室・パソコン室	リンクエイド合同会社、北星学園大学ボランティアサークル「コパン」、藤女子高校生、PTA、町内会									
10	1/18 (土)		◎			「冬遊び」時習館	①雪積み競争②そり運びりレー③オニ渡り④雪中綱引き⑤宝探しを行い、その後、校内に戻りホットタイムとしてコアやミカンをいただきながら感想を語り合い交流した。	62	0	3	0	9	5	79		
						グラウンド	札幌まるやま自然学校、PTA、おやじの会、北星学園大学ボランティアサークル「コパン」									
参加人数合計	(児童・生徒数 611人)							863	185	24	6	116	62	1,256		
実施回数	合計 10回		(分野分類)		◎主	学習支援 5回・体験活動 3回・地域交流 0回・体育振興 2回		○従	学習支援 0回・体験活動 0回・地域交流 0回・体育振興 0回							

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	発寒西小学校		【西区】		児童・生徒数※1		841名								
協議会名	発寒西小学校サッポロサタデースクール事業運営委員会														
代表者	大柳 佳紀 (学校評議員(元PTA会長))														
協議会構成	合計 28名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	19名	町内会長4、町内会役員12、福祉のまち・子供会2、主任児童員1			学校	4名	校長1、教頭1、教職員2							
	PTA	2名	会長1、副会長1			その他	3名	まちづくりセンター1、体育振興会1、学校評議員1							
コーディネーター	2名 元PTA会長1、元PTA副会長1														
会議開催	2回 開催月 5月、3月														
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ
	1	6/15 (土)		○		◎	ハッチャムホリデーサタデースポーツ① 体育館・ミーティングルーム	「卓球」「バドミントン」「ミニバレー」から1種目を選択して体を動かした。各種目とも初めて参加する低学年児童が多くラケットの持ち方や基本動作など初歩的な指導を受けた。 発寒体育振興協会	101	12	16	2	0	6	137
	2	6/29 (土)	◎				ハッチャムホリデー漢字検定 教室	10級～準2級までの範囲の漢字検定を行った。保護者の受験もあり、親子で一緒に学んだり、漢字学習への関心・意欲を高めた。 PTA	129	4	0	2	23	4	162
	3	8/17 (土)				◎	ハッチャムホリデーサタデースポーツ② 体育館・ミーティングルーム	①同様に「卓球」「バドミントン」「ミニバレー」を実施。卓球の中・高学年では指導者とラリーを練習。バドミントンは中学生がラリーを披露し、興味関心を高めた。ミニバレーは試合形式で練習した。 発寒体育振興協会、PTA	96	11	15	2	3	5	132
	4	8/31 (土)		◎			ハッチャムホリデー防災教室 家庭科室・視聴覚室	「胆振東部地震」の大停電から約1年を機に「避難生活を学ぶ」と題し、停電対策として身近な材料で制作できる「ランプ」作りと、「炊飯ポリ袋」を使ってご飯を炊く「避難食づくり」を行った。 発寒西小学校 評議員/PTA	41	15	1	1	13	4	75
	5	10/5 (土)				◎	ハッチャムホリデーサタデースポーツ③ 体育館・ミーティングルーム	「卓球」「バドミントン」「ミニバレー」を開催した。これまで2回の経験から上達も見られた、新たな種目を選ぶこともでき、基本動作を中心に習熟度に合わせた指導を受けて体を動かした。 発寒体育振興協会	94	5	10	2	0	5	116
	6	11/30 (土)	◎				ハッチャムホリデー市民へ発信！『カゼ予防』 視聴覚室・図工室	札幌医科大学 大西教授による「みんなでインフルエンザを予防しよう」のミニ講義を受けたのち、インフルエンザ予防の川柳とポスター作りを行った。作品は地下鉄駅やちえりあロビーに展示するようにし、意欲を高めた。 札幌医科大学 教授/PTA	29	5	4	2	8	4	52
	7	12/14 (土)				◎	ハッチャムホリデーサタデースポーツ④ 体育館・ミーティングルーム	前3回と同様に「卓球」「バドミントン」「ミニバレー」に取り組んだ。 発寒体育振興協会	72	6	11	2	4	4	99
	8	1/18 (土)		◎			ハッチャムホリデー紙飛行機 体育館	正方形の紙を二つに緩く折りクリップをおもりにして手を離すと飛行する様子から「紙ひこうき」に展開。8の字状にしたステンペーパーを落下させて長時間浮かせてみたり、折り紙飛行機を作って飛ばすことに挑戦した。 日本教育公務員弘済会北海道支部(前校長)/PTA	70	13	1	2	6	4	96
9	2/1 (土)		◎			ハッチャムホリデー冬の陣 体育館	19グループに分かれ、読み札の意味を学びながら「防災かるた」に取り組んだ。餅つき体験をしながら、雑煮や汁粉にして食したのち、冬の陣恒例の綱引きを行い、保護者や町内会連合会の皆さんと交流を深めた。 PTA、おやじの会、町内会、老人クラブ	136	40	0	2	35	7	220	
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 841人)							768	111	58	17	92	43	1,089	
実施回数	合計 9回		(分野分類)		◎主	学習支援 2回	体験活動 3回	地域交流 0回	体育振興 4回	○従	学習支援 0回	体験活動 1回	地域交流 0回	体育振興 0回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	二十四軒小学校		【西区】		児童・生徒数※1		432名								
協議会名	二十四軒小学校サタデースクール運営協議会														
代表者	荒 光弘 (元PTA会長)														
協議会構成	合計 16名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	4名	地域まちづくり協議会4			学校	4名	校長1、教頭1、教職員2							
	PTA	8名	会長1、副会長3、事務局2、開放図書館司書2			その他	0名								
コーディネーター	4名 PTA会長1、PTA副会長3														
会議開催	2回 開催月 4月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	5/18 (土)				◎	走り方教室	ストレッチを行った後、4グループに分かれラダートレーニング・スタートのフォームの確認、タイミング練習、腕振りと姿勢、つま先の使い方、コーナーの走り方を体験。最後に100m走を2本を行って成果を確かめた。	108	40	6	4	0	5	163
							体育館・グラウンド	NASスポーツクラブ							
	2	7/26 (長)	◎				寺子屋教室①	1学期の学習の復習や、夏休みの課題、学校で用意したプリントなどに仲間と一緒に取り組んだ。わからないところはボランティアの方に教えていただいた。	58	0	0	3	14	4	79
							多目的室	PTA、札幌学院大生、北大生							
	3	7/29 (長)	◎				寺子屋教室②	1学期の学習の復習や、夏休みの課題、学校で用意したプリントなどに仲間と一緒に取り組んだ。前半は3～6年生、後半は1・2年生を対象とし、大学生ボランティアが中心となってアドバイスした。	72	0	0	3	7	2	84
							多目的室	PTA、札幌学院大生、北大生							
	4	7/29 (長)	◎				プログラミング教室①	前半は1・2年生を対象に、パソコン操作を含めてプログラミングの基礎学習を進めた。後半は3年生以上を対象とし、プログラミングの基礎を学んだ。	72	0	1	3	6	4	86
							多目的室・パソコン室	Linkaid合同会社/PTA							
5	12/26 (長)	◎				寺子屋教室③	2学期の学習の復習や、冬休みの課題、学校で用意した問題プリントを仲間と一緒に取り組んだ。わからないところはボランティアの方に教えていただいた。	52	0	0	2	9	2	65	
						多目的室	北大生、PTA								
6	12/26 (長)	◎				プログラミング教室②	3年生以上を対象とし、マイクロビットというコンピュータボードを用い、自分の好きなデザインを考えたり音を出したりしながら、プログラミングの基礎を学んだ。	27	0	1	2	2	2	34	
						パソコン室	Linkaid合同会社/PTA								
7	12/27 (長)	◎				寺子屋教室④	2学期の学習の復習や、冬休みの課題、学校で用意した問題プリントを仲間と一緒に取り組んだ。わからないところはボランティアの方に教えていただいた。	31	0	0	2	11	2	46	
						多目的室	札幌学院大生、北大生、PTA								
8	12/27 (長)	◎				プログラミング教室③	3年生以上を対象とし、マイクロビットというコンピュータボードを用い、自分の好きなデザインを考えたり音を出したりしながら、プログラミングの基礎を学んだ。	18	0	1	2	2	2	25	
						パソコン室	Linkaid合同会社/北大生2名								
9	1/19 (日)				◎	スキー教室	1年生を中心とした初心者対象のスキー教室。ストックを持たずに片足スキー歩きから始め、小さな山を登る練習、山を滑り降りる練習を行った。	78	30	6	4	0	6	124	
						グラウンド	NASスポーツクラブ								
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 432人)							516	70	15	25	51	29	706	
実施回数	合計 9回		(分野分類)		◎主	学習支援 7回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 2回		○従	学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回						

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	発寒南小学校		【西区】		児童・生徒数※1		347名								
協議会名	発寒南小学校地域連携協議会														
代表者	入澤 圭介 (PTA会長)														
協議会構成	合計 22名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	7名	町内会役員1、体育振興会1、商店街2、民生・児童委員2、青少年育成委員1			学校	3名	校長1、教頭1、教職員1							
	PTA	10名	会長1、副会長2、役員4、開放図書館司書3			その他	2名	まちづくりセンター1、ミニ児童会館1							
コーディネーター	4名 学校評議員2、元PTA会長1、元PTA役員1														
会議開催	3回 開催月 4月、8月、2月														
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ
	1	5/11 (土)				◎	走り方教室 グラウンド	低・中・高学年に分かれて「姿勢・腕の振り方」「スタート姿勢・ステップ」「加速後の走り方」の指導を受け、これらの技術を総合した練習を行った。指導前後にタイム計測し、成果を感じ取った。 野球少年団指導者、サッカー少年団指導者、町内会役員/PTA	74	17	3	1	6	2	103
	2	5/18 (土)				◎	投げ方蹴り方教室 グラウンド	「投げ方」ではボールの持ち方、腕の振り方・地面投げ、紙鉄砲(スナップ練習)の指導を受け、ソフトボール投げを計測。「蹴り方」ではポジションと蹴り方の基本、落とし蹴り、置き蹴りを練習し、PK対決を行った。 野球少年団指導者、サッカー少年団指導者/PTA	59	5	2	1	7	2	76
	3	7/20 (土)				◎	工作教室 図工室	廃木材を使い、短くなった鉛筆を生かすホルダーを制作。材料の調達方法や、廃木材が出る過程についても学んだ。自分が作りたい鉛筆ホルダーの設計図を描き、主に紙やすりを使って削ったり、磨いたりして制作した。 商店街役員、木材業者職員、町内会役員/ミニ児童館職員	61	8	3	2	1	3	78
	4	7/27 (土)				◎	和太鼓教室 体育館	盆踊りの太鼓奏者を育てたい地域の方と連携して開催。子ども盆踊り、北海盆踊りの2曲を聴き、手拍子でリズムを確認した後、和太鼓4台を使って曲に合わせて基礎的な叩き方を学んだ。 連合町内会盆踊り実行委員会/町内会	32	15	3	2	15	2	69
	5	7/28 (日)				◎○	盆踊り教室 体育館	多くの子どもに盆踊りに参加してもらい祭を盛り上げたい地域の方と連携して開催。子ども盆踊り、北海盆踊りの2曲の振り付けを学んだほか、和太鼓の叩き方も学んだ。 連合町内会盆踊り実行委員会/町内会、PTA	25	14	3	2	40	2	86
	6	8/31 (土)				◎	川遊び体験 発寒川(かもめ橋付近)	川の流れを感じながら歩く練習や、箱メガネを使った水辺の生き物観察、たも網を使った捕獲などを行った。その後水辺の生き物について解説を受け、川や川底に住む生き物を大切にすることを学んだ。 さっぽろ円山自然学校/PTA	40	10	1	2	5	2	60
	7	9/14 (土)				◎	パークゴルフ教室 発寒大空公園	パークゴルフのルールやマナー、用具の使い方などを学んだ後、グループ毎に講師が1人付き、実際にコースをまわりながらパークゴルフを体験的に学んだ。 発寒パークゴルフ同好会/PTA、町内会	36	5	9	2	3	2	57
	8	10/19 (土)				◎	英会話教室 多目的室	英語を聞き取って体を動かしたり、写真を使って質問に英語で答える(英語の発声を促す)など、簡単な英会話に挑戦した。講師(日本人)の指導は全て英語とし、コーディネーターが日本語でサポートした。 地域住民(英語の堪能な方)/PTA	35	5	3	3	2	2	50
9	11/30 (土)				◎	紙ヒコーキ大会 体育館	「ギネス世界記録に挑戦」と題し、折り紙やコピー用紙で作った紙飛行機を使って、滞空時間や飛行距離、バケツ入れ回数に挑戦した。 地域住民/PTA	34	5	2	0	6	2	49	
10	1/18 (土)				◎	スキー学習入門コース 発寒大空公園	主にスキー経験の少ない児童を対象としたスキー教室。習熟度別に2つのコースを設定し、雪山登りを補助しながら、たくさん滑り、雪に慣れ親しんだ。 地域住民/PTA、町内会	21	4	3	1	15	2	46	
参加人数合計	(児童・生徒数 347人)							417	88	32	16	100	21	674	
実施回数	合計 10回		(分野分類)		◎主	学習支援 1回	体験活動 5回	地域交流 0回	体育振興 4回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 1回	体育振興 0回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	西野第二小学校		【西区】		児童・生徒数※1		655名									
協議会名	西野第二サタデースクール運営協議会															
代表者	高田 瞳 (元PTA会長)															
協議会構成	合計 15名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	4名	学校評議員2、連合町内会長1、元PTA会長1	学校	5名	校長1、教頭1、教職員3										
	PTA	4名	会長1、副会長3	その他	2名	ミニ児童会館2										
コーディネーター	5名 PTA会長1、学校評議員1、開放図書館司書2、ミニ児童会館館長1															
会議開催	2回 開催月 4月、3月															
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計	
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等									
	1	5/11 (土)				◎	「走り方」講座 グラウンド	1・2年生グループ、3・4年生グループ、5・6年生グループに分かれ、走法に必要な足の動かし方、走る姿勢、スタートダッシュを中心に学んだのち、リレー練習を行った。 TeamC-3 (陸上ジュニアクラブチーム) / PTA	94	0	5	1	10	3	113	
	2	7/26 (長)				◎	着衣水泳 プール	海や川での事故対応を学ぶ目的で実施。着衣のまま泳ぎ、どれだけ重たく感じるかを体感したのち、どのようにしたら楽に浮いていることができるか、浮きながら助けを求められるかを学んだ。 スポーツクラブNAS	38	0	5	1	0	4	48	
	3	8/1 (長)				◎	プログラミング教室 (1~3年生対象) 多目的室	レゴブロックを使ってロボットを組み立て、タブレットを用いてプログラムを組み、ロボットを実際動かして確認した。トライアルアンドエラーを繰り返しながら思い通りに動かすプログラミングを体験した。 パルティス・ロボットアカデミー	20	0	2	0	0	3	25	
	4	8/1 (長)				◎	プログラミング教室 (4~6年生対象) 多目的室	レゴブロックを使ってロボットを組み立て、タブレットを用いてプログラムを組み、ロボットを実際動かして確認した。トライアルアンドエラーを繰り返しながら思い通りに動かすプログラミングを体験した。 パルティス・ロボットアカデミー	20	0	2	0	0	3	25	
	5	8/5 (長)				◎	第二スクール・夏 (1・2年生対象) 多目的室	ミニ児童会館の先生方を講師として、夏休みの課題などの学習に取り組んだ。開放図書館司書 (コーディネーター兼任) による読み聞かせも楽しんだ。 西野第二ミニ児童会館、開放図書館司書	63	0	3	3	0	3	72	
	6	8/6 (長)				◎	第二スクール・夏 (3~6年生対象) 多目的室	ミニ児童会館の先生方を講師として、夏休みの課題などの学習に取り組んだ。開放図書館司書 (コーディネーター兼任) による読み聞かせも楽しんだ。 西野第二ミニ児童会館、開放図書館司書	46	0	3	3	0	3	55	
	7	10/19 (土)				◎	なぞなぞミニ絵本作り 開放図書館	PTA主催行事の1コーナーとして参加。開放図書館の司書・ボランティアの方に指導を受け「なぞなぞミニ絵本」を作り、なぞなぞにも挑戦した。 開放図書館司書・ボランティア/PTA	320	0	3	3	4	0	330	
	8	10/26 (土)				◎	おはなしの会 第二多目的室	札幌おはなしの会の方を招き、1・2年生には「ねずみきょう」の他8つのお話を、3年生以上は「お月様の話」他6つのお話を聞き、普段の読み聞かせとは違う「語り」の世界を楽しんだ。 札幌おはなしの会/開放図書館	30	5	4	3	2	2	46	
9	11/23 (土)				◎	ドッジボールを楽しもう 体育館	公式ボールを使用し、投げ方、キャッチの仕方、ぶつける(アタック)時のコツを、一人ずつ実際に体を動かしながら学んだのち、実践形式の試合をして成果を確かめた。 北海道ドッジボール協議会/PTA	21	0	5	1	4	1	32		
10	1/7 (長)				◎	第二スクール・冬 (1・2年生対象) 視聴覚室	ミニ児童会館の先生方を講師として、冬休みの課題などの学習に取り組んだ。開放図書館司書 (コーディネーター兼任) による読み聞かせも楽しんだ。 西野第二ミニ児童会館、開放図書館司書	53	0	2	3	0	2	60		
11	1/8 (長)				◎	第二スクール・冬 (3~6年生対象) 視聴覚室	ミニ児童会館の先生方を講師として、冬休みの課題などの学習に取り組んだ。開放図書館司書 (コーディネーター兼任) による読み聞かせも楽しんだ。 西野第二ミニ児童会館、開放図書館司書	25	0	2	3	0	2	32		
参加人数合計	(児童・生徒数 655人)							730	5	36	21	20	26	838		
実施回数	合計 11回		(分野分類)		◎主	学習支援 4回	体験活動 4回	地域交流 0回	体育振興 3回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 0回	体育振興 0回		

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	西園小学校		【西区】		児童・生徒数※1	563名									
協議会名	西園小学校サタデースクール実行委員会														
代表者	山吹 明範 (校長)														
協議会構成	合計 8名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	4名	体育振興会2、町内会2	学校	4名	校長1、教頭1、教職員2									
	P T A	0名		その他	0名										
コーディネーター	2名 スポーツクラブ指導員1、連合町内会総務部長1														
会議開催	2回 開催月 4月、2月														
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
							実施場所	講師/スタッフ・協力者等							
	1	4/27 (土)				◎	走り方教室 体育館	「準備体操」「体ほぐし」「前向きに走る・片足で走る・スキップする・ジャンプするなどの組み合わせ」など、多様な体の動かし方や走り方を楽しみながら学んだ。雨天の為体育館で実施した。 一般社団法人アクトスポーツプロジェクト	99	0	1	0	3	0	103
	2	6/22 (土)				◎	投げ方教室 体育館	ボールに力を伝えるための体の使い方、遠くに投げるための投げ出す角度などのコツを教わった。始め、中、終わりにそれぞれ飛距離を計測することで、伸びを実感するなど楽しみながら学べた。雨天の為体育館で実施した。 野球少年団指導員	49	0	2	1	3	0	55
	3	8/6 (長)				◎	アダプテッド・スポーツ教室 体育館	「アダプテッド・スポーツ」について、スライドを使って説明を受けた後、6種類のアダプテッド・スポーツを順に体験し、アダプテッド・スポーツの魅力を感じた。 北海道教育大学岩見沢校	29	0	1	0	2	0	32
	4	9/7 (土)				◎	バドミントン教室 体育館	バドミントンに必要な動きを取り入れたウォームアップ、ラケットの持ち方、シャトルの打ち方などの基本を教わり、風船を打ってしてからシャトルに移行。指導者と10回程度のラリーにも挑戦した。 札幌西バドミントン少年団	52	0	2	0	2	0	56
	5	10/5 (土)		◎		○	もちつき大会 西野中央会館	餅米が餅に変化していく様子を見ながら、餅つきを体験した。つきたての餅を食べて味わい、日本の伝統文化と食育の機会になった。 青少年育成委員、町内会	171	97	0	1	23	12	304
	6	11/9 (土)				◎	ダンス教室 体育館	音楽に合わせて、ステップを中心とした基本的なダンスの振り付けに取り組んだ。動きに緩急をつけるなどしながら、2曲分のダンスの完成を目指して体を動かした。 スポーツクラブNAS	40	0	2	0	2	0	44
	7	2/8 (土)				◎	ミニバレー大会 体育館	1・2年生は風船バレー、3年生以上はミニバレーとし、低・中・高学年で各4チームを組み、総当たり戦を行った。町内会から多数のボランティア参加を得て、交流の機会にもなった。 町内会	66	0	0	2	46	6	120
8															
9															
10															
参加人数合計		(児童・生徒数 563人)						506	97	8	4	81	18	714	
実施回数	合計 7回		(分野分類)		◎主	学習支援 0回	体験活動 1回	地域交流 0回	体育振興 6回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 1回	体育振興 0回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	手稲中央小学校		【手稲区】		児童・生徒数※1	650名								
協議会名	手稲中央小学校サタデースクール運営協議会													
代表者	駒ヶ嶺 智史 (おやじの会元会長)													
協議会構成	合計 19名 (代表者・コーディネーター含む)													
	地域住民	11名	学校評議員1、同窓会1、育成委員3、スポーツ推進委員1、主任児童委員1、まちづくりネットワーク1、おやじの会元会長1、開放図書館司書2	学校	4名	校長1、教頭1、教職員1、元校長1								
	PTA	2名	会長1、おやじの会会長1	その他	2名	まちづくりセンター1、育成連合会1								
コーディネーター	3名 おやじの会元会長1、開放図書館司書2													
会議開催	3回 開催月 4月、10月、3月													
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従	プログラム名	プログラム内容	参加人数								
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興								
					実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計	
	1	5/11 (土)		◎	昨日までの自分を超えろ！速く走るための集中トレーニング グラウンド	タイム計測後、重心の位置や手足の動きなど、走り方の長所・短所を知り、修正するためのトレーニングや、リレー実践を実施。最後に改めてタイム計測を行い成果を確かめた。 パーソナルトレーニングサービス プレス/おやじの会	89	57	1	1	10	5	163	
	2	6/8 (土)		◎	～日本の代表的な伝統楽器～「琴(箏)」体験① 音楽室	夏休み明けの全校集会で発表機会を設け、それに向けて課題曲「さくら」に取り組む全5回の1回目。講師の演奏を聴いて箏の音色に浸った後、学年別に2人1組で弾き方を学んだ。 生田流箏教授(卒業生)	15	0	1	1	2	1	20	
	3	6/29 (土)		◎	野球体験&ボールの投げ方教室 グラウンド	①ベースランニング②キャッチボール(投げ方指導)③ティーバッティングの体験後、④ティーボール(ピッチャーなしの試合)で野球体験し、野球を通じた身体作りを行った。 手稲ヤングスターズ(野球少年団)コーチ/手稲ヤングスターズ団員、おやじの会	29	6	2	1	5	1	44	
	4	7/26 (長)		◎	宿題、家庭学習、自由研究何でもOK「夏休みは学校で勉強しよう!!」① 教室	教室を開放して出入自由の勉強教室を実施。夏休みの宿題を持ち寄り、わからないところは退職校長会の先生方に聞きながら進めた。同時に体育館も開放し、メリハリをつけながら学習した。 手稲区退職校長会	24	0	2	0	0	0	26	
	5	7/26 (長)		◎	～日本の代表的な伝統楽器～「琴(箏)」体験② 音楽室	全5回の2～4回目は夏休み集中レッスンとして、課題曲「さくら」の練習に各自取り組んだ。講師のほか、前年度に参加した卒業生(中学生)がサポートに加わり、異学年交流の機会になった。 生田流箏教授(卒業生)	13	0	1	0	2	0	16	
	6	7/27 (土)		◎	手稲山サマーキャンプinカッコウの森～夏休みは、手稲山の自然と仲間たちで、思い出をつくらう♪～ カッコウの森青少年キャンプ場	キャンプ場で、山探検やカレー作り、クラフトづくりなど普段経験することができない様々な体験をした。異学年交流や社会生活力の向上のほか、区のシンボルである手稲山の魅力を味わった。(1泊2日) 公益社団法人札幌市子ども会育成連合会手稲支部会長・ジュニアリーダー	23	3	1	1	16	0	44	
	7	7/29 (長)		◎	宿題、家庭学習、自由研究何でもOK「夏休みは学校で勉強しよう!!」② 教室	教室を開放して出入自由の勉強教室を実施。夏休みの宿題を持ち寄り、わからないところは退職校長会の先生方に聞きながら進めた。同時に体育館も開放し、メリハリをつけながら学習した。 手稲区退職校長会	23	0	2	0	0	0	25	
	8	7/29 (長)		◎	～日本の代表的な伝統楽器～「琴(箏)」体験③ 音楽室	全5回の2～4回目は夏休み集中レッスンとして、課題曲「さくら」の練習に各自取り組んだ。講師のほか、前年度に参加した卒業生(中学生)がサポートに加わり、異学年交流の機会になった。 生田流箏教授(卒業生)	12	0	1	0	2	0	15	
9	7/30 (長)		◎	宿題、家庭学習、自由研究何でもOK「夏休みは学校で勉強しよう!!」③ 教室	教室を開放して出入自由の勉強教室を実施。夏休みの宿題を持ち寄り、わからないところは退職校長会の先生方に聞きながら進めた。同時に体育館も開放し、メリハリをつけながら学習した。 手稲区退職校長会	23	0	2	0	0	0	25		
10	7/30 (長)		◎	～日本の代表的な伝統楽器～「琴(箏)」体験④ 1階音楽室	全5回の2～4回目は夏休み集中レッスンとして、課題曲「さくら」の練習に各自取り組んだ。講師のほか、前年度に参加した卒業生(中学生)がサポートに加わり、異学年交流の機会になった。 生田流箏教授(卒業生)	14	0	1	0	2	0	17		
11	8/17 (土)		◎	～日本の代表的な伝統楽器～「琴(箏)」体験⑤ 1階音楽室	全5回の最終回は全校集会での発表に向け、個人練習、合奏を行った後、本番会場である体育館ステージに移動し、リハーサルを行った。本番の8/20は低学年と高学年に分かれ、練習の成果を披露した。 生田流箏教授(卒業生)	12	0	1	1	2	1	17		

No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数					
		学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員
					実施場所	講師／スタッフ・協力者等							
12	8/31 (土)			◎	我ら手稲山探検隊	手稲山等の山歩きを行っている「やまなみ手稲」の皆さんを講師に、約6kmハイキングを実施した。動物が住んでいる痕跡や、セミの抜け殻、手稲山の植物などの説明を受けながら歩き、手稲山の魅力を体感した。	15	4	1	1	3	1	25
					手稲本町市民の森	やまなみ手稲							
13	9/13 (金)			◎	森のすず お話会・工作会	色々な材料を使って「秋を彩るゆらゆらモビール」を作成したほか、大型絵本の読み聞かせ、問題を解きながら校内を巡る宝探しオリエンテーリングを行った。	28	8	0	2	7	1	46
					体育館	開放図書ボランティア							
14	1/8 (長)	◎			冬休み宿題お助けプロジェクト「2020新春書初め」	冬休みに書初めが宿題となっている3年生以上を対象に、講師からコツを教わりながら広い教室でのびのびと書初めに取り組んだ。地域のコミュニティカフェの協力でお汁粉を食し、正月気分を味わった。	30	4	1	1	3	3	42
					視聴覚室	退職校長会、ていねコミュニティカフェ「めりめろ」							
15	2/15 (土)			◎	初心者向け小学校グラウンドでスキーレッスン	グラウンドの雪山を利用してスキーで滑り降り、1人1人がアドバイスを受けたほか、そり滑りなどを楽しんで冬場の身体づくりを行った。	11	0	1	0	4	3	19
					グラウンド	本校元校長/青少年育成委員							
16	2/15 (土)		◎	○	冬の手稲山麓探検	3年生以上を対象に標高200m、往復4.6kmのハイキングを行った。周辺の自然や動物の足跡などを見ながら、冬の手稲山の魅力を体感した。	8	1	1	1	3	1	15
					手稲本町市民の森	やまなみ手稲/青少年育成委員							
参加人数合計	(児童・生徒数 650人)						369	83	19	10	61	17	559
実施回数	合計 16回	(分野分類)				◎主 学習支援 4回 ・ 体験活動 7回 ・ 地域交流 2回 ・ 体育振興 3回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 0回							

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	新陵東小学校		【手稲区】		児童・生徒数※1	246名									
協議会名	新陵東小学校サタデースクール運営協議会														
代表者	渡邊 和則 (PTA会長)														
協議会構成	合計 14名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	7名	町内会役員1、体育振興会1、青少年育成委員1			学校	4名	校長1、教頭1、教職員2							
	PTA	1名	会長1			その他	2名	まちづくりセンター1、児童会館1							
コーディネーター	1名 PTA会長														
会議開催	2回 開催月 5月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ
	1	5/11 (土)	○			◎	走り方教室 体育館	準備体操、「走る」ために必要な気持ちから、はねる・とぶ・まわるなどの体の動かし方の指導を受け、走る姿勢を身につけた。 新陵中学校陸上部顧問/同校陸上部員	59	8	1	1	4	6	79
	2	7/30 (長)	◎			○	夏休み教室 教室、体育館	参加者が持参した宿題や自分で用意した課題などを教職員やボランティアにアドバイスを受けながら取り組んだ。体育館を開放し、学習後は大いに体を動かした。 町内会、教職員、新発寒地区センター所長	9	0	0	1	3	9	22
	3	9/28 (土)				◎	とんかち広場 図工室	「PTAまつり」に合わせて実施。のこぎりで木を切ったり、釘や金づちを使っていろいろな形の木を組み合わせた。りしながら、自由な発想で置物や本棚を作る木工を楽しんだ。 PTA、おやじの会、町内会、児童会館館長	50	4	0	1	10	1	66
	4	12/27 (長)	◎			○	冬休み教室 ランチルーム、体育館	冬休みの宿題や自身の課題、自由研究テーマ検討など、アドバイスを受けながら取り組んだ。体育館では、新聞紙パター・ボールを使ったパークゴルフ風活動や、2人1組で行うタオルでボール運びなどを行った。 青少年育成委員、町内会、まちづくりセンター所長	20	0	0	1	3	8	32
	5														
	6														
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 246人)						138	12	1	4	20	24	199		
実施回数	合計 4回 (分野分類) ◎主 学習支援 2回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 1回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 2回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	宮の森中学校		【中央区】		児童・生徒数※1	320名									
協議会名	宮の森中学校地域連携協議会														
代表者	荒井 祥子 (PTA会長)														
協議会構成	合計 10名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	3名	元PTA会長1、学校評議員2	学校	4名	校長1、教頭1、教職員1、相談支援パートナー1									
	PTA	3名	会長1、副会長1、事務局1	その他	0名										
コーディネーター	1名 相談支援パートナー														
会議開催	2回 開催月 6月、3月														
実施内容	No	実施日※2	分野: ◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	6/8 (土)	◎				科学工作とその原理 理科室	回転浮沈子・流体運動観察器・飛び出すバネ・豆の標本・蓄光性スライムといった科学工作を説明し、隠された原理を解説することで科学上の原理や法則を学んだ。講師が飼育している生物の観察も行った。 立命館慶祥高校 教師/PTA	13	0	1	1	3	1	19
	2	8/19 (長)	◎				夏休み学習会① 普通教室	生徒個々の学びのつまずきを、講師や補助教員が支援しながら、主体的に学習する姿勢と自分のペースに合わせながら学習を進めることを身につけた。 北海道教育大学、北海道大学	24	0	2	1	0	2	29
	3	8/20 (長)	◎				夏休み学習会② 普通教室	生徒個々の学びのつまずきを、講師や補助教員が支援しながら、主体的に学習する姿勢と自分のペースに合わせながら学習を進めることを身につけた。 北海道教育大学、北海道大学	25	0	2	1	0	2	30
	4	8/21 (長)	◎				夏休み学習会③ 普通教室	生徒個々の学びのつまずきを、講師や補助教員が支援しながら、主体的に学習する姿勢と自分のペースに合わせながら学習を進めることを身につけた。 北海道教育大学、北海道大学	24	0	2	0	0	2	28
	5	1/8 (長)	◎				冬休み学習会① 普通教室	生徒個々の学びのつまずきを、講師や補助教員が支援しながら、主体的に学習する姿勢と自分のペースに合わせながら学習を進めることを身につけた。 北海道教育大学、小樽商科大学	30	0	3	1	0	3	37
	6	1/9 (長)	◎				冬休み学習会② 普通教室	生徒個々の学びのつまずきを、講師や補助教員が支援しながら、主体的に学習する姿勢と自分のペースに合わせながら学習を進めることを身につけた。 北海道教育大学、小樽商科大学	32	0	3	1	0	3	39
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 320人)							148	0	13	5	3	13	182	
実施回数	合計 6回 (分野分類) ◎主 学習支援 5回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	新琴似北中学校		【北区】	児童・生徒数※1	413名									
協議会名	新琴似北中学校サタデースクール運営協議会													
代表者	前野 繁樹 (校長)													
協議会構成	合計 12名 (代表者・コーディネーター含む)													
	地域住民	1名	元PTA会長1	学校	3名 校長1、教頭1、教職員1									
	PTA	8名	会長1、副会長2、役員5	その他	0名									
コーディネーター	1名 元PTA会長													
会議開催	2回 開催月 7月、12月													
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従		プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動			地域交流	体育振興	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員
					実施場所	講師/スタッフ・協力者等								
	1	7/31 (長)	◎			夏休み勉強会①	中学2年生を対象に数学に限定して学習会を行う。「わかる・できる」ことの楽しさを感じられるよう、基礎的・基本的な内容を問題集で何度も繰り返し解いた。	10	0	2	0	0	5	17
					図書室	北海道教育大学札幌校								
	2	8/1 (長)	◎			夏休み勉強会②	中学2年生を対象に数学に限定して学習会を行う。「わかる・できる」ことの楽しさを感じられるよう、基礎的・基本的な内容を問題集で何度も繰り返し解いた。	8	0	2	0	0	5	15
					図書室	北海道教育大学札幌校								
	3	8/2 (長)	◎			夏休み勉強会③	中学2年生を対象に数学に限定して学習会を行う。「わかる・できる」ことの楽しさを感じられるよう、基礎的・基本的な内容を問題集で何度も繰り返し解いた。	11	0	2	0	0	4	17
					図書室	北海道教育大学札幌校								
	4	8/20 (長)	◎			夏休み勉強会④	中学2年生を対象に数学に限定して学習会を行う。「わかる・できる」ことの楽しさを感じられるよう、基礎的・基本的な内容を問題集で何度も繰り返し解いた。	5	0	1	0	0	2	8
				図書室	北海道教育大学札幌校									
5	1/8 (長)	◎			冬休み勉強会①	中学2年生を対象に数学に限定して学習会を行う。計算問題に絞って学習し、得意な計算や苦手な計算を知ったほか、年齢の近い大学生に教わることで親近感を持ち、前向きに学習する姿勢を身に付けた。	5	0	2	0	0	3	10	
				図書室	北海道教育大学札幌校									
6	1/9 (長)	◎			冬休み勉強会②	中学2年生を対象に数学に限定して学習会を行う。計算問題に絞って学習し、得意な計算や苦手な計算を知ったほか、年齢の近い大学生に教わることで親近感を持ち、前向きに学習する姿勢を身に付けた。	5	0	2	0	0	2	9	
				図書室	北海道教育大学札幌校									
7	1/10 (長)	◎			冬休み勉強会③	中学2年生を対象に数学に限定して学習会を行う。計算問題に絞って学習し、得意な計算や苦手な計算を知ったほか、年齢の近い大学生に教わることで親近感を持ち、前向きに学習する姿勢を身に付けた。	4	0	2	0	0	2	8	
				図書室	北海道教育大学札幌校									
8														
9														
10														
参加人数合計	(児童・生徒数 413人)						48	0	13	0	0	23	84	
実施回数	合計 7回		(分野分類)		◎主	学習支援 7回	体験活動 0回	地域交流 0回	体育振興 0回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 0回	体育振興 0回

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	栄中学校		【東区】		児童・生徒数※1		628名									
協議会名	栄中学校サタデースクール運営協議会															
代表者	西川 英志 (校長)															
協議会構成	合計 10名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	2名	家庭教育学級2	学校	4名	校長1、教頭1、教職員2										
	PTA	4名	会長1、副会長1、役員2	その他	0名											
コーディネーター	3名 学校評議員3															
会議開催	4回 開催月 5月、7月、8月、2月															
実施内容	No	実施日※2	分野: ◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計	
	1	7/26 (長)	◎					夏休み学習会①	学年ごとに15~25名程度が1教室に集まり。1学期の復習、夏休みの課題など、特に数学と英語を中心とした基礎学力の定着にポイントを置いて自学した。教員が付き、個別に質疑応答やアドバイスを行った。	68	0	0	3	10	9	90
								各学年教室	PTA、教職員							
	2	7/29 (長)	◎					夏休み学習会②	学年ごとに15~25名程度が1教室に集まり。1学期の復習、夏休みの課題など、特に数学と英語を中心とした基礎学力の定着にポイントを置いて自学した。教員と大学生が付き、個別に質疑応答やアドバイスを行った。	56	0	0	0	1	12	69
								各学年教室	北翔大学生、教職員							
	3	7/30 (長)	◎					夏休み学習会③	学年ごとに15~25名程度が1教室に集まり。1学期の復習、夏休みの課題など、特に数学と英語を中心とした基礎学力の定着にポイントを置いて自学した。教員と大学生が付き、個別に質疑応答やアドバイスを行った。	60	0	0	0	1	12	73
								各学年教室	北翔大学生、教職員							
	4	8/16 (長)	◎					太鼓部見学・体験会	市内で数少ない「太鼓部」があり、近隣3小学校の6年生と保護者を招き、演奏披露と体験会を開催した。日頃の練習成果の披露により、伝統文化の継承に対する意識や演奏向上への意欲を高めた。	48	7	1	0	0	2	58
								第1音楽室	太鼓部外部指導者							
5																
6																
7																
8																
9																
10																
参加人数合計	(児童・生徒数 628人)							232	7	1	3	12	35	290		
実施回数	合計 4回		(分野分類)		◎主	学習支援 3回	体験活動 1回	地域交流 0回	体育振興 0回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 0回	体育振興 0回		

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	平岡中学校		【清田区】		児童・生徒数※1	540名									
協議会名	平岡中学校サタデースクール運営協議会														
代表者	矢津田 剛 (PTA会長)														
協議会構成	合計 11名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	3名	元PTA会長1、前PTA会長1、前PTA副会長1	学校	2名	校長1、教頭1									
	PTA	6名	会長1、副会長2、事務局3	その他	0名										
コーディネーター	3名 元PTA会長1、前PTA会長1、前PTA副会長1														
会議開催	4回 開催月 6月、9月、11月、12月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	11/2 (土)	◎				ケーキ作り教室 調理室	生徒になじみのある洋菓子店のパティシエからアドバイスを受けながら、食材を切ったり、生クリームをホイップするなどし、生キャラメルとイチゴショートケーキの作り方を学んだ。 ノースカオ株式会社レ克蘭・ドゥ・ルコルテ (隣接する洋菓子店)	13	0	1	2	5	2	23
	2	1/18 (土)				◎	バスケットボール教室 体育館	バスケットボールの基礎的な練習メニューを、簡単な動きから複雑な動きにシフトしながら学んだ。実際のゲームでどのように役立つかを考えながら取り組んだ。 レバンガ北海道アカデミー	26	0	1	2	5	2	36
	3	2/8 (土)	◎				数学・英語の学習会 視聴覚室	主催者で用意した学習プリントを使った学習会。講師役の大学生が積極的に声をかけ、生徒の質問を受けたり、生徒が互いに交流しながら、活気のある雰囲気の中で学んだ。 北翔大学、札幌学院大学	19	0	2	1	3	3	28
	4														
	5														
	6														
	7														
	8														
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 540人)							58	0	4	5	13	7	87	
実施回数	合計 3回		(分野分類)				◎主 学習支援 1回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 1回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回								

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	真栄中学校						【清田区】	児童・生徒数※1	487名							
協議会名	真栄中学校地域連携協議会															
代表者	小熊 毅 (PTA会長)															
協議会構成	合計 20名 (代表者・コーディネーター含む)															
	地域住民	1名	元PTA会長1	学校	10名	校長1、教頭1、教職員8										
	PTA	9名	会長1、副会長3、役員3、事務局2	その他	0名											
コーディネーター	3名 PTA会長1、元PTA会長1、元PTA副会長1															
会議開催	3回 開催月 6月、11月、2月															
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数							
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計	
					実施場所	講師/スタッフ・協力者等										
	1	7/7 (日)	◎				2019 夏の音楽教室 吹奏楽① 音楽室	吹奏楽で使用される楽器や奏法等を学ぶ音楽教室の1回目。 打楽器を演奏する上で必要な身体の脱力、手首・肘腕の柔軟、楽器を使った実践的な練習方法や、民族楽器の奏法について学んだ。 打楽器奏者 (PMF修了生)	41	0	1	1	0	2	45	
	2	7/13 (土)	◎				2019 夏の音楽教室 吹奏楽② 音楽室	吹奏楽で使用される楽器や奏法等を学ぶ音楽教室の2回目。 トランペットの奏法に関わる呼吸法、バズィング、アンブシュアについての基礎トレーニングを体験的に学んだ。 トランペット奏者 (エルム楽器・わかな音楽教室講師)	41	0	1	0	0	1	43	
	3	7/21 (日)	◎				2019 夏の音楽教室 吹奏楽③ 音楽室	吹奏楽で使用される楽器や奏法等を学ぶ音楽教室の3回目。 トロンボーンの奏法に関わる呼吸法、バズィング、アンブシュアについての基礎トレーニングや、スライド楽器の特性を体験的に学んだ。 札幌交響楽団首席トロンボーン奏者	41	0	1	1	0	2	45	
	4	7/26 (長)	◎				2019 夏の音楽教室 吹奏楽④ 音楽室	吹奏楽で使用される楽器や奏法等を学ぶ音楽教室の4回目。 トランペットの奏法に関わる呼吸法、バズィング、アンブシュアについての基礎トレーニングを体験的に学んだ。 トランペット奏者 (エルム楽器・わかな音楽教室講師)	41	0	1	3	0	1	46	
	5	7/26 (長)	◎				PTAが贈る「19夏の勉強会」 体育館・2階教室	「ダンス&紅白ミニ運動会」と題し、ヒップホップダンスや大縄跳びなどで体を動かした後、大学生3名を講師に生徒自身が持参した課題に取り組む勉強会を行った。 ダンス講師、小樽商科大学・北海道文教大学学生/PTA	46	2	4	3	4	2	61	
	6	7/27 (土)	◎				2019 夏の音楽教室 吹奏楽⑤ 音楽室	吹奏楽で使用される楽器や奏法等を学ぶ音楽教室の5回目。 ホルンの奏法に関わる呼吸法、バズィング、アンブシュアについての基礎トレーニングを体験的に学んだ。 ホルン奏者 (ライズ音楽院講師)	41	0	1	0	0	2	44	
	7	7/29 (長)	◎				2019 夏の音楽教室 吹奏楽⑥ 音楽室	吹奏楽で使用される楽器や奏法等を学ぶ音楽教室の6回目。 様々な打楽器 (鍵盤、金物、皮) の響かせ方の違いや、曲想に合わせたマレット・スティック等の選び方を学んだ。 打楽器奏者 (PMF修了生)	41	0	1	1	0	2	45	
	8	7/30 (長)	◎				2019 夏の音楽教室 吹奏楽⑦ 音楽室	吹奏楽で使用される楽器や奏法等を学ぶ音楽教室の7回目。 体の構え方や重心、曲想に合わせた息のスピードコントロールなどを体験的に学んだ。 ホルン奏者 (ライズ音楽院講師)	41	0	1	1	0	2	45	
9	8/24 (土)	◎				2019 夏の音楽教室 合唱① 音楽室	合唱について学ぶ音楽教室の1回目。 響きのある声を作るための発声練習を中心に学んだ。 合唱団ローズクォーツ指揮者、ピアノ講師	16	0	2	0	0	2	20		
10	8/31 (土)	◎				2019 夏の音楽教室 合唱② 音楽室	合唱について学ぶ音楽教室の2回目。 曲想の付け方として、歌詞 (言葉) を丁寧に伝える大切さ、歌い方を学んだ。 合唱団ローズクォーツ指揮者、ピアノ講師	19	0	2	0	0	2	23		
11	9/7 (土)	◎				2019 夏の音楽教室 合唱③ 音楽室	合唱について学ぶ音楽教室の3回目。 音楽記号やそれに伴う歌い方・演奏への生かし方を中心に学んだ。 合唱団ローズクォーツ指揮者、ピアノ講師	19	0	2	0	0	2	23		

No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数								
		学習 支援	体験 活動	地域 交流	体育 振興			実施場所	講師／スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コー ディ ネー ター	スタ ッフ	教 職 員	合計
12	9/14 (土)	◎			2019 夏の音楽教室 合唱④	合唱について学ぶ音楽教室の4回目。 これまでに学んだ内容をもとに、細かな曲想の付け方のポイント を反復しながら、曲の仕上げを行った。	19	0	2	0	0	2	23			
						音楽室								合唱団ローズクォーツ指揮者、ピアノ講師		
13	12/26 (長)	◎			P T A が贈る「19冬の勉強 会」	地域の方にプレゼントする革細工の制作、卒業生で東京と 札幌を往来する大学生による「半年で100万円貯めたんだ け」と題した講演の後、大学生2名を講師に生徒自身が持参 した課題に取り組む勉強会を行った。	77	6	4	3	8	3	101			
					美術室、多目的室、2階教室	元 P T A 会長、大学生（卒業生）、小樽商科大学学生										
参加人数合計	(児童・生徒数 487 人)						483	8	23	13	12	25	564			
実施回数	合計 13 回	(分野分類)	◎主	学習支援 2 回	体験活動 11 回	地域交流 0 回	体育振興 0 回	○従	学習支援 0 回	体験活動 0 回	地域交流 0 回	体育振興 0 回				

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	定山溪中学校		【南区】		児童・生徒数※1		18名								
協議会名	定山溪中学校サッポロサタデースクール運営協議会														
代表者	祖根 聖吾 (校長)														
協議会構成	合計 14名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	5名	元PTA役員1、町内会役員1、学校評議員2、健全育成委員1			学校	4名	校長1、教頭1、教職員2							
	PTA	3名	会長1、副会長2			その他	2名	まちづくりセンター-1、学びのサポーター-1							
コーディネーター	2名		学校評議員1、PTA副会長1、町内会役員1												
会議開催	3回		開催月 6月、12月、2月												
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ
	1	7/20 (土)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦① 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会。太鼓の楽しさや奥深さを学びながら、伝統を引き継ぐ願いを込めて実施した。上級生が1年生を指導するなどし、異学年交流を図った。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓経験者)	6	0	1	2	0	1	10
	2	7/31 (長)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦② 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の2回目。文化祭での発表を目標に、互いに教え合い、高め合った。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓経験者)	5	0	1	2	0	1	9
	3	8/22 (長)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦③ 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の3回目。ラグビーワールドカップに出場するトンガチームのウェルカムセレモニーでの演奏が決まり、熱を入れて練習した。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓経験者)	6	0	1	1	1	1	10
	4	8/31 (土)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦④ 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の4回目。初めて参加希望者全員が揃い、トンガチームウェルカムセレモニーに向けて集中的に練習に取り組んだ。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓経験者)	7	0	1	2	0	1	11
	5	9/15 (日)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦⑤ 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の5回目。当初予定になかったが、トンガチームウェルカムセレモニーに向けての直前練習に取り組んだ。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓経験者)	6	0	1	2	0	1	10
	6	9/21 (土)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦⑥ 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の6回目。文化祭での演奏に向けた最終練習に取り組んだ。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓経験者)	6	0	1	1	0	1	9
	7	1/9 (長)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦⑦ 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の7回目。3年生が抜け、代わりに小学生2名が参加することとなり、改めて基本的な技術を学んだ。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓指導)	4	0	1	2	0	1	8
	8	1/13 (祝)	◎				「三味線」に挑戦 体育館	和楽器「三味線」の実演指導会。三味線の楽しさ・奥深さだけでなく、日本伝統芸能の歴史など全般を学んだ。 札幌大谷大学非常勤講師、端唄花季会北海道支部	6	2	3	2	0	1	14
	9	2/8 (土)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦⑧ 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の8回目。小中学生が太鼓を通して交流したほか、定山溪交番の警察官2名が見学するなど、地域交流の機会となっている。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓指導)	7	2	1	2	0	1	13
10	2/15 (土)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦⑨ 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の9回目。小学生も中学生とリズムを合わせて叩くことができるようになり、一体感が出てきた。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓指導)	5	1	1	2	0	1	10	
11	2/22 (土)	◎	○			「定山溪太鼓」に挑戦⑩ 体育館	定山溪太鼓を継承する宮西三雄氏を講師に招いた実演指導会の10回目。さらに小学6年生1名が加わり、次年度の活動の充実が期待された。2/26に演奏披露の機会が予定されていたが中止となった。 定山溪地区連合会 (自営業、太鼓指導)	7	0	1	2	0	1	11	
参加人数合計	(児童・生徒数 18人)							65	5	13	20	1	11	115	
実施回数	合計 11回		(分野分類)		◎主	学習支援 0回	体験活動 11回	地域交流 0回	体育振興 0回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 10回	体育振興 0回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	琴似中学校		連携：琴似小学校・山の手小学校・山の手南小学校		【西区】	児童・生徒数※1	2,254名								
協議会名	琴似中学校区地域連携協議会														
代表者	北本 義和 (元山の手小学校長)														
協議会構成	合計 22名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	4名	親父の会4	学校	10名	校長4、教頭4、教職員2									
コーディネーター	7名	元校長1、元PTA会長1、PTA会長4、子供すくすく育み隊1													
会議開催	2回	開催月 6月、2月 他年3回程度のコーディネーター会													
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ
	1	5/18 (土)			◎		グリーンコンサート	山の手高等学校吹奏楽部を招き、琴似中学校吹奏楽部と合同演奏会を開催。楽器の特徴や音を紹介などを含めて連携校小学生や地域の方に聴いていただいたほか、部員は高校顧問から技術指導を受け、演奏力向上に取り組んだ。	40	20	2	1	15	10	88
							琴似中学校体育館	山の手高等学校 吹奏楽顧問/PTA、おやじの会							
	2	7/7 (日)			◎		発寒川河畔清掃	地域の憩いの場である「発寒川河畔公園」の清掃を行った。一見では見えないが、草などに隠れてゴミがたまっていることを認識しながら活動し、地域の一員の自覚を持つとともに、河畔公園で参加者交流を図った。	40	20	2	1	9	5	77
							発寒川河畔公園	おやじの会、PTA							
	3	8/1 (長)	◎				2019夏の星イベント	パワーポイントを使った夏の星の解説や銀河の成り立ちを聞き、渦巻き状の星の集団に注目するなど星空観察のポイントを地域の方と一緒に学んだ。	36	8	1	1	2	4	52
							山の手小学校体育館	円山小学校教員/PTA、開放図書ボランティア							
	4	8/31 (土)			◎		P-man's2019定山溪ダム見学ツアー	定山溪ダム資料館のほか、普段は見ることのできないダムの内部を見学した。ダムと電力供給など、生活とのかかわりや防災の観点などを学んだほか、ダムで働く方の話を聞くことで新しい職業観を育んだ。	23	14	3	0	5	2	47
							定山溪ダム	北海道開発局、北海道電力、社会福祉法人HOP(障がい者支援施設)/PTA、おやじの会							
	5	9/21 (土)			○	◎	スポーツ交流「ソフトテニス」	初心者には技術指導を行いながら、参加した大人対子どもの交流試合(ダブルス)を実施した。運動に親しむ基礎を培ったり、健康の保持増進の意識を高めたりした。	30	15	1	1	5	2	54
						琴似中グラウンド	おやじの会、PTA								
6	10/5 (土)		◎	○		胆振東部地震復興支援チャリティ絵本ライブ	地域振興課職員から震災時の避難状況などを聞き防災意識を高めた後、小寺卓也氏の写真絵本の朗読と命のつながりや大切さに関する講演を聞いた。最後に講師撮影の写真を使用して絵本作りを行った。	50	20	2	1	12	3	88	
						琴似小学校体育館	写真作家 小寺卓也氏、西区役所地域振興課/PTA、おやじの会								
7	10/14 (祝)			○	◎	スポーツ交流「野球」	初心者には技術指導を行いながら、参加した大人対子どもの交流試合を実施した。運動に親しむ基礎を培ったり、健康の保持増進の意識を高めたりした。	30	25	1	1	5	2	64	
						琴似中学校グラウンド	おやじの会、PTA								
8	10/19 (土)			○	◎	スポーツ交流「サッカー」	初心者には技術指導を行いながら、参加した大人対子どもの交流試合を実施した。運動に親しむ基礎を培ったり、健康の保持増進の意識を高めたりした。	30	25	1	1	5	2	64	
						琴似中学校グラウンド	おやじの会、PTA								
9	11/23 (土)			○	◎	スポーツ交流「バレー」	初心者には技術指導を行いながら、参加した大人対子どもの交流試合を実施した。運動に親しむ基礎を培ったり、健康の保持増進の意識を高めたりした。	30	25	1	1	5	2	64	
						琴似中学校体育館	おやじの会、PTA								
10	11/30 (土)			○	◎	スポーツ交流「卓球」	初心者には技術指導を行いながら、参加した大人対子どもの交流試合を実施した。運動に親しむ基礎を培ったり、健康の保持増進の意識を高めたりした。	30	25	1	1	5	2	64	
						琴似中学校武道場	おやじの会、PTA								
11	12/14 (土)			○	◎	スポーツ交流「バスケットボール」	初心者には技術指導を行いながら、参加した大人対子どもの交流試合を実施した。運動に親しむ基礎を培ったり、健康の保持増進の意識を高めたりした。	21	12	1	1	1	2	38	
						琴似中学校体育館	おやじの会、PTA								

No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
		学習 支援	体験 活動	地域 交流	体育 振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
						実施場所	講師／スタッフ・協力者等							
12	12/22 (日)			○	◎	スポーツ交流「バドミントン」	初心者には技術指導を行いながら、参加した大人対子どもの交流試合を実施した。運動に親しむ基礎を培ったり、健康の保持増進の意識を高めたりした。	40	25	1	1	6	2	75
						琴似中学校体育館	おやじの会、PTA							
13	1/5 (日)		◎	○		もちつき大会	餅は普段食している精米とは違う餅米から作ることを学習。子どもの体型に合わせた臼を使って餅つき体験を行い、あんこときな粉で味付けをして食した。日本の伝統文化に触れたほか、体力づくりにもつながった。	70	50	10	1	6	2	139
						琴似小学校体育館	おやじの会、PTA							
14	2/8 (土)			◎		みんなで雪と遊ぼう！	本格的な雪合戦を行ったほか、的あてや雪中カルタ取りなどのおたのしみコーナーを設け、雪遊びの楽しさを実感した。中学生と3校の小学生、地域の方が年齢の垣根を越えて交流する機会となった。	70	30	0	0	4	4	108
						山の手小学校グラウンド	山の手小学校「子どもすくすく育み隊」、PTA							
参加人数合計							(児童・生徒数 2,254 人)	540	314	27	12	85	44	1,022
実施回数	合計 14 回	(分野分類)				◎主 ○従	学習支援 1 回 ・ 体験活動 3 回 ・ 地域交流 3 回 ・ 体育振興 7 回 学習支援 0 回 ・ 体験活動 0 回 ・ 地域交流 9 回 ・ 体育振興 0 回							

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	福井野中学校		連携：福井野小学校、平和小学校		【西区】	児童・生徒数※1	994名								
協議会名	五天山サタデースクール運営協議会														
代表者	伊藤 整一 (PTA会長)														
協議会構成	合計 15名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	9名	まちづくりセンター1、福井ばやし保存会1、町内会3、連合町内会1、子ども会1、育成委員会1、ホタルの会1			学校	3名	各校校長又は教頭3							
	PTA	3名	会長3			その他	0名								
コーディネーター	3名 PTA会長3														
会議開催	3回 開催月 5月、8月、2月														
実施内容	No	実施日※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			実施場所	講師/スタッフ・協力者等	子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ
	1	5/25 (土)	◎				生き物観察隊 春の五天山生き物観察ツアー	ホタルも生息する小川（通常立入禁止）で、源流部と下流部に生息する生き物をタモ網を使って採取。ヤゴ、タガメ、ウスバカゲロウなど20種類もの生き物を、講師の説明を聞きながら観察した。	22	8	5	1	0	4	40
							五天山公園	札幌市環境プラザボランティア、西区ホタルの会ボランティア							
	2	6/30 (日)	◎				たこやきロボットでプログラミング体験	カラーコード指令で動く世界最小のプログラミング教育ロボット「オゾロボット」を使って、指令を考え、思い通りに動くかを試しながら、プログラミングを体験した。小学4年生以上を対象とし、小中学生が共に学んだ。	17	6	3	1	2	5	34
							福井野中学校図書館	(株) シェアデザイン							
	3	7/13 (土)	◎				はじめてのお華とお茶体験	紫陽花やなでしこなどの地域に咲く花を用いて、アレンジメントフラワー制作を行った。合わせてお抹茶の試飲も用意し、日本の伝統文化を体験した。	14	6	3	1	5	3	32
							福井野中学校被服室	MOA (岡田茂吉芸術文化財団)							
	4	7/15 (祝)	◎				生き物観察隊 夏の五天山ホタル観賞会	五天山公園環境学習館でホタルの話聞いた後、実際にホタルが生息する左股川緑地の環境を解説付きで観察した。明るい時間のためホタルの発光は鑑賞できなかったが、地域の自然を再発見する機会となった。	9	5	2	1	3	2	22
							五天山公園・左股川	西区ホタルの会							
5	8/12 (祝)	◎				マンガ体験	ストーリーに作り方やキャラクターの設定、マンガの描き方のほか、ペンの種類や、マンガ用の特別なインクなどを学んだ。講師が描いた原稿が見本として用意され、実際にマンガを描いた。	10	3	1	1	0	3	18	
						福井野中学校被服室	地域在住のプロ漫画家								
6	8/19 (長)	◎		○		アスリート（一日スポーツ&文化）体験	野球・テニス・陸上・バスケット・剣道・美術・合唱の7種を設け、部活動指導経験のある教員を中心としたサポートのもと、小学生と中学生と一緒にスポーツと文化を楽しんだ。	58	7	0	1	3	10	79	
						福井野中学校	体育振興会、PTA								
7	9/29 (日)	◎				子ども防災 魔法の袋で調理体験	避難所生活者の体験をもとに「温かい食べ物」の大切さに注目して「ハイゼックス」を使った調理体験を行った。米だけではなく、冷蔵庫等にある調味料などを加えるなど工夫をしながら、防災の意識を養った。	13	6	0	2	0	4	25	
						福井野中学校	—								
8	10/14 (祝)	◎				秋の五天山植樹体験	自然の森の大切さについて聞いた後、かつては森だった公園内の雑草地に苗木を植樹した。今回植えた木の記録や前年度に植えた木の成長を計測後、どんぐりなどの種（次回使用予定）を拾いながら公園内を散策した。	21	10	3	1	3	2	40	
						五天山公園	子供と作る種から育てる未来の森、手稲さと川探検隊、北海道の森と緑の会/北大農学部などの大学生								
9	1/13 (祝)	◎				書道体験	西高書道部による書道パフォーマンスを見学後、普段は触ることのない大筆や全判の用紙を使った書初めを行い、楽しく自由な書道を体験した。	11	10	1	0	6	5	33	
						福井野中学校	北海道書道連盟/札幌西高等学校書道部								
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 994人)							175	61	18	9	22	38	323	
実施回数	合計 9回 (分野分類) ◎主 学習支援 0回 ・ 体験活動 9回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 0回 ・ 体育振興 1回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	手稲西中学校		【手稲区】		児童・生徒数※1	127名									
協議会名	手稲西中学校地域連携協議会														
代表者	丹羽 俊 (校長)														
協議会構成	合計 9名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	2名	学校評議員2	学校	2名	校長1、教頭1									
	PTA	5名	会長1、副会長2、役員2	その他	0名										
コーディネーター	1名 学校評議員1														
会議開催	2回 開催月 6月、2月														
実施内容	No	実施日※2	分野: ◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
	1	10/12 (土)			◎		こぶしコンサート	吹奏楽の楽しみ方や楽器の奏法などの話を交えた吹奏楽部の定期演奏会を開催。小学生向けに指揮法の指導・指揮者体験も取り入れた。部員にとって意欲喚起の機会となったほか、地域の方に活動への理解を深めていただいた。	45	100	1	1	4	6	157
						体育館	元北海道音楽教育連盟会長、青少年健全育成推進会								
	2	11/9 (土)		◎	○		金山もちつき大会	社会福祉協議会主催の餅つき大会に生徒が参加し、地域の方と一緒に餅をつき、小分けに丸める作業を体験した。地域の伝統行事や地域文化としての餅つきの価値を学んだほか、交流を通して地域を大切にしたいという気持ちを共有した。	20	40	2	1	10	3	76
						金山児童館	稲穂金山地区福祉のまち推進センター、稲穂金山地区連合町内会/町内会								
	3														
	4														
	5														
	6														
7															
8															
9															
10															
参加人数合計	(児童・生徒数 127人)							65	140	3	2	14	9	233	
実施回数	合計 2回 (分野分類) ◎主 学習支援 0回 ・ 体験活動 1回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 0回 ○従 学習支援 0回 ・ 体験活動 0回 ・ 地域交流 1回 ・ 体育振興 0回														

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日

令和元年度 サッポロサタデースクール事業 各運営協議会実施状況

学校名	みなみの杜高等支援学校		【南区】	児童・生徒数 ^{※1}	164名										
協議会名	みなみの杜応援団														
代表者	小木埜 聡子 (PT部会長)														
協議会構成	合計 5名 (代表者・コーディネーター含む)														
	地域住民	0名	学校	3名	教頭1、教職員2										
	P T A	1名	会長1	その他	1名 協育サポーター1										
コーディネーター	1名 PT部会長														
会議開催	2回 開催月 4月、3月														
実 施 内 容	No	実施日 ※2	分野：◎主・○従				プログラム名	プログラム内容	参加人数						
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	スタッフ	教職員	合計
			実施場所		講師/スタッフ・協力者等										
	1	5/25 (土)	◎				カフェライブ 杜cafe (校内カフェ)	市内で活躍するアマチュアミュージシャン3グループを招き、本校カフェでライブを行った。カフェライブに初めて参加する生徒もおり、手拍子をしたりと一緒に歌うなど参加型ライブを体験した。 キクコヤ、ミニみの、北村大地	4	9	5	1	0	3	22
	2	6/15 (土)				◎	スポーツレク バスケットボール 体育館	在校生・家族参加型のスポーツレクリエーション。ウォーミングアップとチーム編成を兼ねたシュート対決を行った後、バスケットボールの試合を行った。異学年交流の機会にもなった。 藻岩北女子ミニバスケットボール少年団指導者	14	0	2	1	0	5	22
	3	7/6 (土)	◎				調理交流 (ラーメン) 調理室	実際に汁をとって作る本格的なラーメン作り。講師に下準備していただいた材料を使い、指示に従いながら作業し、短時間で本格的なラーメンを調理した。 定山溪ラーメン忍者	9	0	2	1	2	4	18
	4	10/19 (土)				◎	スポーツレク サッカー 体育館	元エスボール選手を招いたサッカー (フットサル) レク。基礎練習の後、参加者のレベルに合わせてグループを組み、試合を行った。サッカー部員の参加も多く、スキルアップの機会になった。 社会福祉法人明日佳グループ明日佳スポーツフットサル事業担当/体育振興会	18	0	1	1	2	2	24
	5	10/26 (土)	◎				調理交流 調理室	学生ボランティアの指導のもと、酪農鍋、カボチャ蒸しパンを作り調理交流を行った。乳製品やカボチャの栄養に関する解説もあり、材料の特性を知りながら協力して調理に取り組んだ。 学校法人光塩学園女子短期大学食物栄養科	13	1	2	1	8	3	28
	6	11/9 (土)	◎				写真教室 体育館	構図や光の捉え方のミニレクチャーを受けた後、校内、校地周辺で参加者同士がポートレート撮影。作品をスクリーンに映し、講師による講評を受けた。 東海大学デザイン文化学科講師 早川渉氏/早川ゼミ学生	19	2	1	1	2	5	30
	7	12/21 (土)				◎	みな杜演芸グランドスラム 体育館	おもてなしの精神を養い、地域と交流することを目的に、学校での学びを生かして、ipadを用いた映像発表や楽器演奏、漫才などを大勢の前で発表する表現活動を行った。 みなみの杜高等支援学校PT部会/P T A	43	30	2	2	5	12	94
8	1/8 (長)	◎				パラカル 体育館	札幌新陽高校との共催で①東京オリンピック・パラリンピックを契機としたスポーツの魅力実体験 ②ブース企画体験 ③企業やスポーツ選手との関わり (講演聴講) による学びを目的とした体験イベントを行った。 NEC (元バレーボール日本代表)、チアフル (元体操日本代表)、社福) ゆうゆう/札幌新陽高校生	83	35	3	1	15	12	149	
9	1/13 (祝)				◎	ダンス&プレー 体育館	北海道国際情報高等学校吹奏楽部によるダンス&プレーの演奏会。北海道発祥の新しい形の吹奏楽を知り、参加者一体型のコンサートを楽しんだほか、生徒主体の運営を学んだ。 北海道国際情報高等学校吹奏楽部顧問/カルビー、手をつなぐ育成会有志の会ファンタイム	30	168	1	1	5	6	211	
10															
参加人数合計		(児童・生徒数 164人)						233	245	19	10	39	52	598	
実施回数	合計 9回		(分野分類)		◎主	学習支援 0回	体験活動 5回	地域交流 2回	体育振興 2回	○従	学習支援 0回	体験活動 0回	地域交流 0回	体育振興 0回	

※1 児童・生徒数は令和元年5月1日現在

※2 実施日の(長)は長期休業期間の平日